

ACD See

ユーザーズマニュアル



はじめに

このたびは弊社製品をご使用いただき、まことにありがとうございます。

ACDSee v3.1J(以下ACDSeeと呼称)はMicrosoft Windows95/98/2000/NT4.0/Me用画像管理/ビューソフトウェアです。

標準で多くの画像フォーマットに対応しており、独自の画像表示エンジンによる高速な画像表示が可能です。

本ユーザーズマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

商標について

ACDSeeはカナダACD Systems,Ltdの登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS、InternetExplorerは米国マイクロソフトコーポレーションの米国および他の国における登録商標です。

Netscape Communicator、Netscape 及び Netscape Navigator は米国 Netscape Communications Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

QuickTimeはアップルコンピュータ社の登録商標、または商標です。

Adobe PhotoShopはアドビシステムズ株式会社およびその子会社の各国での登録商標または商標です。

その他各会社、各製品は各社の登録商標です。

著作権について

ACDSee v3.1Jおよび関連資料(本ユーザーズマニュアルを含む)の著作権はACD Systems,Ltd(カナダ)もしくは新潟キヤノテック株式会社に帰属します。

本製品についてのお問い合わせ



〒950-0916

新潟県新潟市米山 1-24 新潟駅南センタービル

新潟キャノテック株式会社 ユーザーサポートセンター

TEL : 025-244-6445

(月曜日～金曜日 10:00～12:00、13:00～17:00 当社休業日・祝日・祭日を除く)

FAX : 025-244-8561

ホームページアドレス : <http://www.acdjapan.com/>

メールアドレス : support@www.acdjapan.com

目次

はじめに	2
商標について	2
著作権について	2
本製品についてのお問い合わせ	3
Chapter1 ご使用の前に	11
ACDSee とは	12
動作環境	14
対応 OS	14
CPU	14
ディスプレイアダプタ	14
ハードディスク	14
メモリ	14
機種	14
対応画像フォーマット	15
読み込みサポート	15
書き込みサポート	18
Chapter2 インストール	19
ACDSee をインストールする	20
インストール	20
ACDSee をアンインストールする	23
アンインストール	23
Chapter3 画面について	24
ACDSee の画面	25
ブラウザウィンドウ	25
ツールバー	25
ステータスバー	26
パスボックス	27
ファイルリスト	27
お気に入りリスト	28
フォルダツリー	28

イメージ情報領域.....	29
プレビュー領域.....	29
ブラウザウィンドウをカスタマイズする	30
表示する領域を設定する	30
領域を非表示にする	30
領域のサイズを変更する	30
領域を移動する	30
ビューウィンドウ	31
ビュー領域.....	31
ツールバー	31
ステータスバー	32
画像補正ウィンドウ	33
ツールバー	33
ビュー領域.....	33

Chapter4 画像を見る..... 34

ブラウザモードとビューモード	35
ブラウザモード	35
ブラウザモードで起動する	35
ビューモード	36
ビューモードで起動する	36
ブラウザモードとビューモードの切り替え	36
ブラウザモードからビューモードに切り替える	36
ビューモードからブラウザモードに切り替える	36
イメージを一覧で見る - ブラウズモード.....	37
ファイルリストの表示を変える	37
他のフォルダの画像を見る	39
フォルダツリーで他のフォルダを選択する	39
一つ上のフォルダにある画像を見る	39
前に表示していたフォルダに戻る	39
次に表示していたフォルダに戻る	40
パスボックスで他のフォルダを指定する	40
特定のファイルだけを表示する	40
画像ファイルを整理する	41
整理する	41
キーボードから整理する	41
詳細表示項目の設定	42
表示する項目を設定する	42
表示項目列を並べ変える	42

画像を1枚ずつ見る - ビューモード	43
別のイメージを見る	43
次の画像を見る	43
前の画像を見る	43
ページが複数ある画像を見る	43
次のページを見る	43
前のページを見る	44
画像をスクロールする	44
マウスでスクロールする	44
キーボードでスクロールする	44
画像の表示サイズを変更する	44
表示サイズを拡大する	44
表示サイズを縮小する	44
表示サイズを実物サイズに戻す	45
表示サイズを最適なサイズにする	45
画像の一部を拡大する	45
画像を1枚ずつ連続してみる	46
フォルダにある画像を連続して見る	46
選択した画像だけ連続して見る	46
スライドショーの間隔を設定する	47
イメージシーケンスについて	48
イメージシーケンスに画像を追加する	48
イメージシーケンスから特定の画像を削除する	48
イメージシーケンスをファイルに保存する	48
イメージシーケンスファイルを編集する	49
保存したイメージシーケンスファイルから画像を表示する	49

Chapter5 画像ファイルの管理

コピーする	51
条件を指定してファイルをコピーする	51
ファイルをコピーする (ブラウザモードのみ)	53
画像をクリップボードにコピーする	53
移動する	54
条件を指定してファイルを移動する	54
ファイルを移動する	55
ファイルを削除する	56
ファイルの削除	56
ファイルの名前を変更する	57
ブラウザウィンドウでファイル名を変更する	57
ビューウィンドウでファイル名を変更する	57

シリーズの名前変更	58
シリーズの名前変更	58
更新日時の変更	59
ファイルの更新日時を変更する	59
ファイルに説明をつける	60
ファイルに説明をつける	60
複数のファイルに同じ説明をつける	60
ファイルのフォーマットを変換する	61
ブラウザモードでフォーマットを変換する	61
ビューモードでフォーマットを変換する	61
ファイルを検索する	62
ファイルの検索	62
ファイルリストを作成する	64
リストの作成	64
ACDSee で参照するファイルを設定する	65
画像ファイルを ACDSee で参照する	65
アーカイブファイルを ACDSee で参照する	65
リストにないファイルタイプを設定するには	66
お気に入り	67
ショートカットに名前をつけてお気に入りに登録する	67
ドラッグ&ドロップでお気に入りに登録する	67
お気に入りリストの項目を開く	67
お気に入りを使ってファイルを開く	68
お気に入りにあるフォルダにファイルをコピー / 移動する	68
お気に入りの名前を変更する	68
お気に入りを削除する	68
画像をデスクトップの壁紙にする	69
壁紙を設定する	69
壁紙を元に戻す	69
データベースについて	70
データベースの最適化	70
Chapter6 画像を加工する	71
画像サイズを変更する	72
画像サイズの変更	72
画像を回転する	72
画像の回転	72

画像を反転する	73
画像を反転	73
JPEG ファイルの回転	73
JPEG ファイルを回転する	73
画像の一部を切り取る	74
画像の切り取り	74
画像の色合いを変更する	75
カラーの変更	75
カラーの変更	75
カラーバランスの変更	75
カラーバランスの変更	75
画像にフィルタをかける	76
ソフトフォーカス	76
画像にソフトフォーカスフィルタをかける	76
シャープ	77
シャープフィルタをかける	77
イメージ上のノイズを除去する	77
ノイズ除去	77
画像に効果を与える	78
画像をセピア色に変換する	78
セピア変換	78
カラーを調整する	78
カラー調整	78
ネガ	79
ネガ変換	79
エンボス	79
エンボス	79
自動的に画像を補正する	80
自動レベル調整	80
複数画像のレベルを調整する	80
複数画像のレベル調整	80
Chapter7 画像を印刷する	82
印刷する	83
ブラウザモードからの印刷	83
ビューモードからの印刷	84

Chapter8 デジタルカメラやスキャナから画像を取込む	85
デジタルカメラを設定する	86
デジタルカメラの設定	86
デジタルカメラの画像を見る	86
デジタルカメラにある画像を ACDSsee で見る	86
デジタルカメラの画像を 1 枚だけ取り込む	87
1 画像取り込み	87
デジタルカメラの特定の画像を取り込む	87
画像を指定して取り込む	87
デジタルカメラの画像をパソコンにすべて転送する	88
デジタルカメラの全画像を取り込む	88
スキャナを設定する	89
スキャナの設定	89
スキャナから画像を取り込む	90
画像の取り込み	90
その他 TWAIN 対応機器からの取り込み	91
TWAIN 対応機器からの取り込み	91
Chapter9 プラグイン	92
プラグインとは	93
イメージ読み込みプラグイン	93
イメージ書き込みプラグイン	93
アーカイブ解凍プラグイン	93
デジタルカメラプラグイン	93
拡張コマンドプラグイン	93
読み込みプラグインの設定	94
プラグインフォルダの変更	94
プラグインフォルダを変更する	94
使用するプラグインを設定する	94
使用プラグインの設定	94
プラグインの優先度を変更する	95
優先プラグインの変更	95
画像書き込みプラグインの設定	96
プラグインフォルダの変更	96
プラグインフォルダを変更する	96
使用するプラグインを設定する	96
使用プラグインの設定	96

アーカイブプラグインの設定	97
プラグインフォルダの変更	97
プラグインフォルダの変更	97
使用するプラグインを設定する	97
使用プラグインの設定	97
プラグインの優先度を変更する	98
優先プラグインの変更	98
デジタルカメラプラグインの設定	99
プラグインフォルダの変更	99
プラグインフォルダの変更	99
使用するプラグインを設定する	99
使用プラグインの設定	99
コマンドプラグインの設定	100
プラグインフォルダの変更	100
プラグインフォルダの変更	100
使用するプラグインを設定する	100
使用プラグインの設定	100
 Chapter10 その他の便利な機能	 101
コンタクトシート作成 / 印刷について	102
HTML アルバムについて	102
電子メールプラグインについて	102
SendPix について	103
ACD In Touch サービスについて	103
 付録	 104
ツールバーのボタン	105
ブラウザウィンドウ ツールバー	105
ビューウィンドウ ツールバー	107
画像補正ウィンドウ ツールバー	108
ショートカット	110
ブラウザモード	110
ビューモード	113
キーボードショートカット	113
マウスショートカット	115
 索引	 116

Chapter 1

ご使用前に

ACDSee とは

.....

デジタル画像管理ソフトのパーフェクトソリューション Windows 用超高速イメージブラウザ&イメージビューア

超高速 / 高品質の画像表示

独自の画像処理エンジンにより他のソフトの追従を許さない超高速画像表示を実現。

ACDSee v3.1J は用途に合わせて二つのモードが選べます。

ブラウズモードで効率よくイメージを表示、検出、整理できます。

ビューモードは素早く起動し、高画質表示を行います。

イメージブラウザモードとイメージビューアモードの切替は瞬時に行われます。

プラグイン機構採用により機能追加が自由自在

5つのカテゴリ（画像読み込み、画像書き込み、アーカイブ、デジタルカメラ、コマンド）のプラグインで管理。普段ご使用にならない機能のON/OFFや新機能の追加、サードパーティ製のプラグインにも対応。もちろん現在対応していないフォーマットでも、別途プラグインモジュールの提供により対応が可能となります。

簡単かつ奥が深いGUI（グラフィカルインターフェイス）搭載

誰でも直感的に操作が可能。ACDSee はあなたの希望にダイレクトに答えます。

また、さらにはお好みに合わせてツールバーのカスタマイズ、ペインレイアウトの保存が行えます。

便利な機能を豊富に搭載

- ・ブラウズモードはWindows 標準ファイラーのエクスプローラと同様のインターフェースで画像の選択、コピー、削除、複製等が簡単に行えます。ファイルのドラッグ&ドロップに対応しています。
- ・40種類以上画像フォーマットに対応しており、扱う画像の種類を気にせずに表示管理を行います。
- ・フォーマット変換機能により、使用する用途に応じて画像フォーマットを簡単に変換・運用できます。
- ・コメント機能を備えており、各画像に説明を付加した管理を行います。また、付加されたコメントは検索対象として利用できます。
- ・表示する位置・大きさ・サムネールの大きさ、表示する情報を自由にカスタマイズできるので、使いやすい表示/インターフェースに変更することができます。
- ・画像データ以外のデータやプログラムファイルも表示できるので、ファイラーとして使用することもできます。

Chapter1

- ・ショートカット登録機能で、画像編集等に多用するアプリケーションの一発起動もできます
- ・画像の一覧印刷や、用紙に合わせて印刷等、多彩な印刷フォームが用意されています。
- ・特定の画像を Windows の壁紙として設定できる壁紙変換機能を備えています。
- ・指定した間隔で対象フォルダの画像を連続表示するスライドショー表示ができます。タイトルバーを非表示にした画面全体の表示にも対応しています。
- ・そのほかにも下記の便利な機能などがあります。
画像自動補正機能 / 圧縮ファイル (LHA、ZIP) 対応 / TWAIN 対応 / デジタルカメラ対応 /
画像データベース作成機能 / 40 種類以上の画像フォーマットに対応 /
Susie のプラグインモジュールに対応 / 画像印刷 / サムネイル印刷 / HTML アルバム作成機能 /
SendPix 機能 / シール印刷 * / FDi プリント出力 * / ロール紙印刷 *
* ボーナスポラグイン

v3.1 の主な新機能

In Touch サービス / ペインレイアウト保存 / ツールバーカスタマイズ / 対応フォーマット追加 (ART, DjVu, ICN, PSP, RSB) / 一括レベル調整 / コンタクトシート作成 / フォト電子メール機能

動作環境

対応 OS

Microsoft Windows95 日本語版
Microsoft Windows98 日本語版
Microsoft Windows2000 日本語版
Microsoft WindowsNT4.0 日本語版
Microsoft WindowsMe 日本語版

CPU

Intel 486DX 以上

ディスプレイアダプタ

256色以上をサポートしていること

ハードディスク

10MB 以上の空き容量が必要

メモリ

32MB 以上を推奨

機種

上記 OS が正常に動作する IBM PC およびその互換機、NEC PC-98シリーズ

対応画像フォーマット

プラグインの追加により、対応フォーマットを追加することができます。

追加プラグインについては当社ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.acdjapan.com/>

読み込みサポート

イメージフォーマット

ANI	Windows animated cursor アニメーションカーソルを表示。
ART	AOL ART Image Import Library
BMP	Windows Bitmap Windows および OS/2。2/8/16/24/32bpp。RLE および非圧縮。
CUR	Windows cursor
DCX	Multiple-page PCX すべてのサブタイプとマルチページをサポート
DJV	AT&T DjVu Image
EMF	Enhanced Metafile Format Win32 拡張メタファイル。
EPS	Encapsulated PostScript 組み込みサムネールのみ表示。
FPX	FlashPix マルチ解像度サポート。
GIF	Graphics Interchange Format シングルページとアニメーション。87a と 89a。
ICN	AT&T / Multigen
ICO	Windows icon マルチ解像度をページ単位で表示。
IFF	EA/Amiga Interchange File Format 1-24bpp (HAM と HAM8 を含む)。マルチページとアニメーションはサポートされません。
JPG	JPEG JFIF JFIF および Adobe CMYK。
KDC	Kodak KDC。 フルイメージとサムネールを読み込み可能。
LDF	LuraDocument サムネール組み込みと複数ページを含むファイルに対応。組み込まれたサムネールを含むファイルを LDF 形式のファイルとして保存できます。 (複数ページのファイルは保存できません。)

Chapter1

LFW	LuraWave パスワード保護対応。パスワード保護機能を使ってファイルを保存。
MAG	MAG すべてのサブタイプをサポート。
PBM	Portable BitMap
PCD	Kodak PhotoCD 3072x2048の解像度(16BASE)まで対応。
PCX	ZSoft PublisherIs Paintbrush すべてのサブタイプをサポート。
PGM	Portable GrayMap
PIC	SoftImage PIC すべてのサブタイプをサポート。
PCT	Macintosh PICT
PIX	Alias PIX 24 bpp.
PNG	Portable Network Graphics すべてのサブタイプをサポート。
PPM	Portable PixMap
PSD	Adobe PhotoShop Document RGB、グレースケール、ダブルトーン、インデックスカラー、モノクロ2階調。
PSP	Paint Shop Pro v5 / v6
RAS	Sun Raster Sun ラスタファイル。
RSB	Red Stom File Format
SGI	SGI Image Format 8-32 bpp でカラーマップなし。RLE または非圧縮。
TGA	Targa TGA すべてのサブタイプをサポート。
TIFF	Tag Image File Format 1 サンプルにつき 1/2/4/8/12/16bits、1 ピクセルにつき 1-4 サンプル。 Belevel/RGB/Paletted/CMYK/YcrCb/LPGL/LOGLUV。非圧縮 /PackBits/ LZW/ThunderScan/SGILog/CCITT/ZIP/NEXT/New-JPEG(v6.0 JPEGは サポートされません。) マルチページドキュメントをサポート。
WMF	Windows Metafile Format Win3.x拡張メタファイル
XBM	X bitmap
XPM	X pixmap

Chapter1

ビデオ / サウンド・ミュージックフォーマット

AVI	Windows AVI video サムネールを解凍し、MCIを使用してプレビュー領域で再生。
MID	MIDI sequence MCIを使用してプレビュー領域で再生。
MOV	QuickTime Movie MCIを使用してプレビュー領域で再生。
MP3	MP3 audio MCIを使用してプレビュー領域で再生。
MPG	MPEG video サムネール (MPEG-1) を解凍し、MCIを使用してプレビュー領域で再生。
WAV	WAV audio MCIを使用してプレビュー領域で再生。

アーカイブフォーマット

LHA	LHA archive Lhd, lz4, lh0, lh1, lh4, lh5, lh6, lh7
ZIP	ZIP archive Store, Deflate

書き込みサポート

BMP	Windows Bitmap Windows 1/8/24 bpp
GIF	graphics Interchange Format ノンインターレス GIF89a のみ対応。
JPEG	JPEG JIFF 8、24bpp。プログレッシブとノーマル。圧縮率、サブサンプリング、スムージング、ハフマンコード最適化を調整可能。
LDF*	LuraDocument サムネール組み込みと複数ページを含むファイルに対応。組み込まれたサムネールを含むファイルを LDF 形式のファイルとして保存できます。 (複数ページのファイルは保存できません。)
LFW*	LuraWave パスワード保護対応。パスワード保護機能を使ってファイルを保存。
PCX	ZSoft Publisher ' s Paintbrush 8、24bpp。RLE 圧縮。
PNG	Portable Network Graphics 1/4/8bpp カラービット。24bpp RGB。
RSB	Red Stom File Format
TGA	Targa TGA 8、24bpp。RLE 圧縮、非圧縮。トップダウン、ボトムアップ。
TIFF	Tag Image File Format 1ピクセルにつき1/8/24bits、シングルページ。非圧縮、CCITT3、CCITT4、LZW、デフレート(ZIP)、JPEG 圧縮。DPI 調整可能。

* LuraDocument(LDF)と LuraWave(LWF)は体験版のみ提供されます。体験版の試用期間の30日間を過ぎると書き込み機能とフォーマット変換機能は使用できなくなります。

Chapter2

インストール

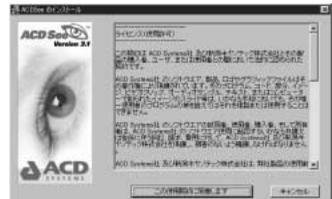
ACDSee をインストールする

インストール

1. ACDSeeのインストールを開始すると、「ようこそ」画面が表示されます。



2. [次へ] ボタンをクリックし、表示される使用許諾に関する契約文をよくお読みください。同意する場合は[同意書に同意します] ボタンをクリックします。同意できない場合は[キャンセル] ボタンをクリックすると、インストールを中止します。



3. 「セットアップタイプ」画面が表示されます。セットアップのタイプをチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。



4. 「ライセンス情報」画面が表示されるので必要事項を入力し [次へ] ボタンをクリックします。ライセンス番号、氏名(半角5文字以上)、電子メールアドレスは入力必須項目です。



5. インストールの準備ができたなら [次へ] をクリックします。ACDSeeのインストールが開始されます。
6. インストールが終了したら [終了] をクリックします。

7. 続いて、ACD In Touchサービスの設定開始画面が表示されます。

ACD In Touchサービスとは、ACDSeeの最新情報やアップグレード情報をなどの情報を自動配信する機能です。

ACD In Touchサービスを利用する場合は [次へ] ボタンをクリックします。

利用しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。ここでキャンセルしても、ACDSeeを起動し、ヘルプメニューの [ACD In Touchサービス] で設定することができます。



ACD In Touchサービスの設定をキャンセルした場合、設定が完了するまで ACDSee 起動時に同じ ACD In Touchサービスの設定開始画面が表示されます。
ACD In Touchサービスの設定開始画面を表示しないようにするには、「8.」で [次へ] ボタンをクリックし、「9.」の「プライバシー保護の同意書」画面で [いいえ、同意しません。] を選択します。

8. 「プライバシー保護の同意書」が表示されるので内容を確認し、同意する場合は、「はい、同意します。」をチェックします。

同意できない場合は「いいえ、同意しません。」をチェックすると、ACD In Touchサービスの設定を中止します。



9. 「ユーザ個人情報」画面で必要事項を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。



10. 「インターネット接続設定」画面でインターネットへ接続するための設定を行います。

インターネットへダイヤルアップ接続する場合は、「ダイヤルアップ接続でインターネットに接続する」をチェックします。

LAN接続する場合は「LANでインターネットに接続する」をチェック後、[設定] ボタンをクリックし表示される「接続設定」画面でプロキシの設定を行います。



Chapter2

11. [次へ] ボタンをクリックします。
12. ACD In Touch サービスに接続します。



ACDSee をアンインストールする

ACDSee を削除するには、アンインストールプログラムを起動します。

アンインストール

1. [スタート] ボタンから [プログラム | ACD Systems | ACDSee アンインストール] を選択します。
2. 「インストール方法を選択してください」画面が表示されます。
3. 「自動」をチェックします。
4. 「アンインストール実行」画面が表示されます。
5. [終了] ボタンをクリックします。ACDSee が削除されます。



イメージデータベースやプラグイン等がACDSystemsフォルダに残る場合があります。不要な場合は、ACDSeeをアンインストール後ACDSystemsフォルダを削除してください。

Chapter3

画面について

ACDSee の画面

ACDSeeの画面は画像ファイルを参照するブラウザウィンドウ、ビューウィンドウと、画像の補正を行うための画像補正ウィンドウがあります。

ブラウザウィンドウ

ACDSeeのイメージブラウザは多くのエクスプローラの機能を提供します。ファイルを管理するのに加えて、画像ファイルに対してコマンドを実行できます。このブラウザウィンドウが表示されている時を「ブラウザモード」と呼びます。



ツールバー

ACDSeeの様々な機能を簡単に呼び出すアイコン群を表示します。



各アイコンは様々なコマンドを実行するボタンになっています。

実行する機能に合わせてボタンをクリックします。

各ボタンのコマンドについては「付録 ツールバーのボタン」をご覧ください。

ボタンの上にマウスポインタを合わせると、そのボタンの機能説明が表示されます。

コマンド拡張

プラグインで追加された機能のボタンを表示します。

ツールバー上を右クリックするとコンテキストメニューが表示され、表示するボタンの指定や、ボタンラベルの表示 / 非表示の設定などツールバーをカスタマイズすることができます。

ステータスバー

選択された画像ファイルのステータス情報や選択されたファイルのプロパティを表示します。



① フォルダ概要情報

ファイルリストに表示されているファイルの合計数とサイズを表示します。

② 選択ファイル情報

- ・ 1 ファイルまたはフォルダ、ドライブを選択した場合
ファイル: 最終更新時のサイズと日時
フォルダ: 最終更新時の日時
ドライブ: ドライブの空き容量と全容量
- ・ 複数選択の場合
選択されたファイルの合計数とサイズ

③ 名前とアイコン

現在選択されている項目の名前とアイコンが表示されます。

項目がショートカットである場合、ショートカットのリンク先のファイル情報が表示されます。

④ イメージプロパティ

現在選択されている項目が画像ファイルである場合、次のように大きさとフォーマットが表示されます。

<幅> x <高さ> x <カラー-#> <フォーマット>

⑤ ファイル説明

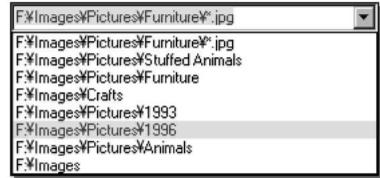
現在選択されている項目に説明が入力されている場合、それを表示します。

⑥ 処理経過

ACDSee がバックグラウンドで情報を処理中 (イメージヘッダーの読み込みやサムネールの読み込みなど) その進行状況をパーセンテージで表示します。

パスボックス

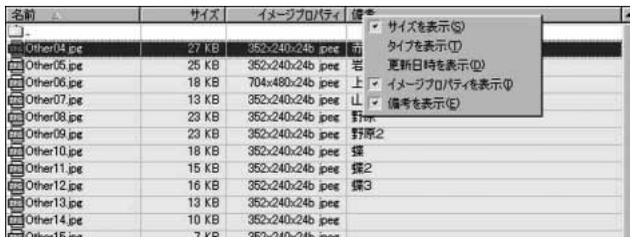
ブラウズするフォルダを指定します。
また、パスボックスは、最近使用したフォルダをドロップダウンリストとして持つため、そのリストからフォルダを選択することもできます。



ツールメニューの[オプション]、ブラウズウィンドウタブにある「最後に使用したフォルダから始める」オプションを使用すると、次にACDSeeを起動した時に同じフォルダからブラウズすることができます。

ファイルリスト

ファイルリストは現在ブラウズされているフォルダのブラウズ情報を表示します。



表示方法

サムネールで画像ファイルを表示



大きいアイコンでファイルを表示



小さいアイコンでファイルを表示



小さいアイコン列でファイルを表示



詳細にファイルを表示



詳細表示では、ファイル情報は1つのファイルにつき1行のレポートフォーマットで表示されます。

お気に入りリスト

お気に入りリストは頻繁にアクセスする項目のショートカットを表示します。
(「Chapter5 画像ファイルの管理 - お気に入り」参照。)

フォルダ、アーカイブ

フォルダやアーカイブのショートカットは次の操作を行うことができます。

- ・ターゲットのフォルダに移動またはコピーする。
- ・ターゲットのフォルダをブラウズする。
- ・ターゲットのフォルダ内のイメージをスライドショー実行する。
- ・ターゲットフォルダをイメージ検索する。



アプリケーション

アプリケーションのショートカットは次の操作を行うことができます。

- ・ターゲットのアプリケーションを開始する。
- ・ターゲットのアプリケーションでファイルを開く。

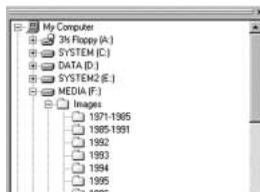
ファイル

ファイルのショートカットは次の操作を行うことができます。

- ・デフォルトの関連づけされたアプリケーションを使ってターゲットファイルを開く。

フォルダツリー

フォルダツリーは、ファイルシステムのフォルダを階層で表示します。



イメージ情報領域

選択されている画像ファイルのメタデータ (Exif 情報等のイメージファイルが持っているデータ項目) を表示します。



プレビュー領域

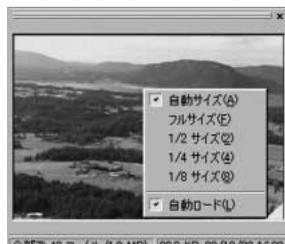
現在表示されている画像ファイルのプレビューを表示します。

プレビュー領域の上下左右にあるバーをドラッグして、プレビュー領域を拡大縮小することができます。

表示メニューの [プレビュー] にあるコマンドを使用して、プレビュー領域の位置や、イメージのサイズを設定できます。

数値キーにある <*> を押すと、自動 / フルサイズの表示に切り替えることができます。

ツールメニューの [オプション | ブラウズウィンドウタブ] で、「プレビュー」欄の「自動」をチェックすると、選択された画像ファイルのプレビューが自動的に表示されます。オプションが指定されていない場合はその都度 [表示] メニューの [プレビュー] を指定する必要があります。



プレビューをダブルクリックすると、ビューモード (後述) で表示されます。

プレビュー領域または画像を右クリックすると、サイズやロード方法のコンテキストメニューが表示されます。

ブラウザウィンドウをカスタマイズする

ブラウザウィンドウは、様々な情報を表示するいくつかの領域から構成されています。必要な領域だけを表示したり、各領域の表示サイズを変更したり、好みに合わせてカスタマイズすることができます。

表示する領域を設定する

表示メニューから[ブラウザペイン]を選択し、表示する領域名をチェックします。



領域を非表示にする

領域を非表示にする場合は、表示メニューから[ブラウザペイン]を選択し、非表示にする領域のチェックをはずします。ヘッダー部分の  をクリックしても領域を非表示にできます。



領域のサイズを変更する

1. サイズを変更する領域枠上にマウスポインタを合わせます。
2. マウスポインタが  に変わります。
3. ドラッグ&ドロップでサイズを変更します。

領域を移動する

ヘッダー部分をドラッグして、好きな場所に移動し、ドロップします。



ビューウィンドウ

ACDSeeのビューウィンドウは、フル解像度で1枚ずつ画像を表示します。また、ブラウズモードで利用可能なほとんどの機能にアクセスできます。



ビュー領域

ビュー領域は選択されている画像を表示します。

ツールバー

ACDSeeの様々な機能を簡単に呼び出すアイコン群を表示します。



各アイコンは様々なコマンドを実行するボタンになっています。

実行する機能に合わせてボタンをクリックします。

各ボタンのコマンドについては「付録 ツールバーのボタン」をご覧ください。

ボタンの上にマウスポインタを合わせると、そのボタンの機能説明が表示されます。

ツールバー上を右クリックするとコンテキストメニューが表示され、表示するボタンの指定や、ボタンラベルの表示 / 非表示の設定などツールバーをカスタマイズすることができます。

ツールバーは通常フルスクリーンモードで隠されています。ただし、<T>キーを押すことにより一時的に表示できます。<Shift+T>キーを押すと、<T>キーがもう1度押されるまでツールバーは継続して表示されます。

ステータスバー

ビューウィンドウの下部にあるステータスバーには、ステータス情報、イメージシーケンス情報、現行ファイルのプロパティを表示します。



① イメージシーケンス情報

表示されている画像のシーケンス番号とそのシーケンス内の全イメージ数が「<イメージ#> / <イメージ数>」で表示されます。
(「Chapter4 イメージシーケンスについて」参照。)

② ページ番号

マルチページイメージには、現在表示されている画像のページ番号とその画像内の全ページ数が<ページ#> / <ページ数>で表示されます。

③ ファイル名とアイコン

表示されている画像のファイル名と小さいアイコンが表示されます。

④ ファイルサイズ

画像ファイルのサイズが表示されます。

⑤ イメージプロパティ

表示されている画像の大きさとフォーマットが次のように表示されます。
<幅> x <高さ> x <カラー#> <フォーマット>

⑥ ズームレベル

表示されている画像の現在のズームレベルがパーセント表示されます。
ズームロックがオンの時には、そのズームレベルにアスタリスク[*]が表示されます。

⑦ デコーディング過程 / 時間

現行のイメージがデコーディングされている時、その過程がポップアップバーの延び具合で表示され、「ロード中...」と表示されます。

現行イメージのデコーディングが終了すると、デコーディングにかかった時間を表示します。

先読みイメージがデコーディングされている時、その過程がポップアップバーの延び具合で表示されます。

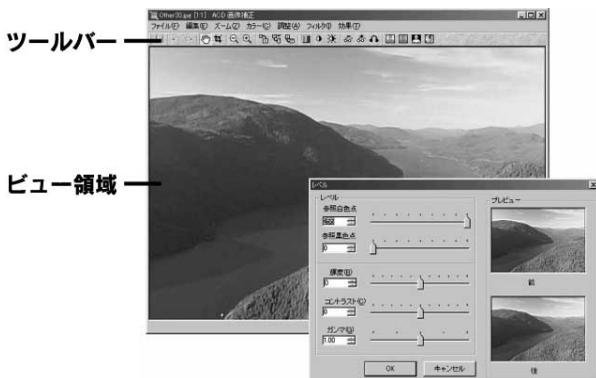
⑧ ファイル説明

現行のイメージファイルに説明がある場合、それを表示します。

ステータスバーは通常フルスクリーンモードで隠されています。ただし、キーを押すことにより一時的に表示できます。<Shift+B>キーを押すと、キーがもう1度押されるまでステータスバーは継続して表示されます。

画像補正ウィンドウ

ACDSeeの画像補正機能では、簡単に画像の補正を行うことができます。画像補正を実行するには、ブラウズモードまたはビューモードでイメージを選択後、ツールメニューの[画像補正]を選択します。



ツールバー

画像補正の様々な機能を簡単に呼び出すアイコン群を表示します。



各アイコンは様々なコマンドを実行するボタンになっています。

実行する機能に合わせてボタンをクリックします。

各ボタンのコマンドについては「付録 ツールバーのボタン」をご覧ください。

ボタンの上にマウスポインタを合わせると、そのボタンの機能説明が表示されます。

ツールバー上を右クリックするとコンテキストメニューが表示され、表示するボタンの指定や、ボタンラベルの表示 / 非表示の設定などツールバーをカスタマイズすることができます。

ビュー領域

補正後の画像イメージを表示します。

Chapter4

画像を見る

ブラウズモードとビューモード

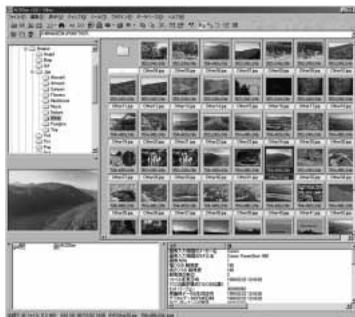
ACDSeeでは、一覧形式で画像を表示するブラウズモードと、1枚ずつ表示するビューモードのいずれかの方法で画像を見ることができます。

ブラウズモード

ブラウズモードはエクスプローラのようなインターフェイスで、画像をサムネールの一覧で表示したりファイルコピーや移動等のファイル管理を行うことができます。

ブラウズモードはACDSeeを開始した時のデフォルトモードです。

(「Chapter3 画面について - ブラウズウィンドウ」参照)



ブラウズモードで起動する

デスクトップにあるACDSeeのアイコンをダブルクリックするか、スタートボタンから、[プログラム | ACD Systems | ACDSee]を選択します。

ブラウズするフォルダやアーカイブを右クリックし、コンテキストメニューから[ACDSeeでブラウズ]を選択して起動することもできます。

ブラウズモードで表示されるウィンドウを「ブラウズウィンドウ」と呼びます。



コンテキストメニューに[ACDSeeでブラウズ]が表示されない場合は、スタートボタンから一旦ACDSeeを起動し、ツールメニューの[ファイルの関連付け | コンテキストメニュータブ]で「フォルダおよびアーカイブファイル | ACDSeeでブラウズ」をチェックします。

ビューモード

ビューモードは、選択された画像を1枚ずつ表示します。(「Chapter3 画面について - ビューウィンドウ」参照)



ビューモードで起動する

表示する画像ファイルをダブルクリックします。

ビューモードで表示されるウィンドウを「ビューウィンドウ」と呼びます。



ファイルをダブルクリックしてACDSSeeを起動するには、ツールメニューの[ファイルの関連付け]で、画像ファイルタイプの関連付けが設定されている必要があります。

ブラウザモードとビューモードの切り替え

ブラウザモードからビューモードに切り替える

ファイルリスト(「Chapter3 画面について - ブラウズウィンドウ」参照)で、ビューモードで表示する画像ファイルをダブルクリックするか、画像ファイルを選択し、ファイルメニューから[開く]を選択、またはツールバーのをクリックします。

ビューモードからブラウザモードに切り替える

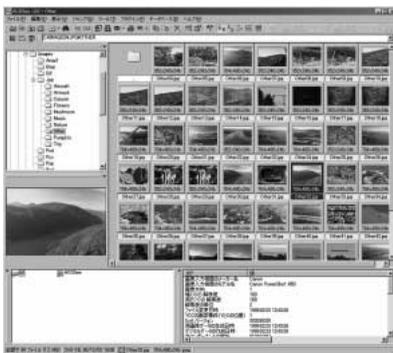
表示されている画像上をダブルクリックするか、ファイルメニューから[ブラウザ]を選択、またはツールバーのをクリックします。

イメージを一覧で見る - ブラウズモード

イメージを一覧で見るには、ブラウズモードで表示します。(前述の「ブラウズモードとビューモード - ブラウズモードで起動する」参照。)

イメージの一覧(ファイルリスト)には、5通りの表示方法があります。(「Chapter3 画面について - ブラウズウィンドウ」参照。)

サムネール	画像ファイルのサムネールで表示。
大きいアイコン	大きいアイコンとファイル名で表示。
小さいアイコン	小さいアイコンとファイル名で表示。
一覧	小さいアイコンとファイル名の列で表示。
詳細	小さいアイコンとファイル情報を1行のレポートフォーマットで表示。



ファイルリストの表示を変える

サムネールで表示する

表示メニューから、[サムネール]を選択するか、ツールバーの  から  をクリックします。



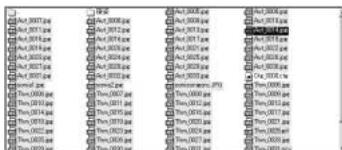
大きいアイコンで表示する

表示メニューから、[大きいアイコン]を選択するか、ツールバーの  から  をクリックします。



小さいアイコンで表示する

表示メニューから、[小さいアイコン]を選択するか、ツールバーの  から  をクリックします。



一覧で表示する

表示メニューから、[一覧] を選択するか、
ツールバーの  から  をクリック
します。

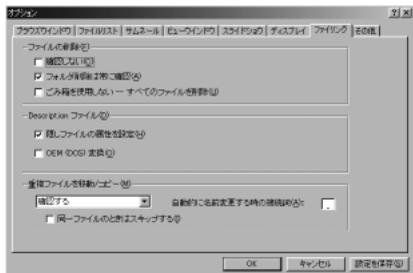


詳細で表示する

表示メニューから、[詳細] を選択するか、
ツールバーの  から  をクリック
します。



ツールメニューの「オプション | ファイ
リングタブ」で、ファイルリストオプ
ションを設定することができます。



他のフォルダの画像を見る

他のフォルダにある画像を見る場合は、ブラウズウィンドウのフォルダツリーで見たいフォルダを選択するか、パスボックスで直接指定することもできます。

フォルダツリーで他のフォルダを選択する

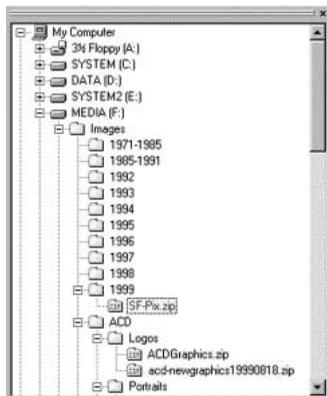
フォルダツリーにあるフォルダを選択すると、それが現行のフォルダとして指定され、そのフォルダにある画像がファイルリストに表示されます。

サブフォルダを表示するには

フォルダにサブフォルダがある場合、フォルダアイコンの隣に  が表示されます。

 をクリックするか、またはそのフォルダを選んで < > キーまたは数値キーの < + > キーを押すと、サブフォルダを表示します。サブフォルダが表示されているフォルダには  が表示されます。

 をクリックするか、フォルダをクリックして < > キーまたは < - > 数値キーを押すと、フォルダが閉じて、サブフォルダを隠すことができます。



一つ上のフォルダにある画像を見る

一つ上のフォルダ内容を見る場合は、ツールバーの  をクリックするか、[ジャンプ]メニューの[一つ上へ]を選択します。

前に表示していたフォルダに戻る

現在ファイルリストに内容が表示されているフォルダの前に表示していたフォルダを再度表示するには、ツールバーの  をクリックするか、[ジャンプ]メニューの[戻る]を選択します。

次に表示していたフォルダに戻る

ツールバーの  ボタン等で、表示フォルダを変更した場合、現在表示されているフォルダの次に表示したフォルダに戻るにはツールバーの  をクリックするか、[ジャンプ]メニューの[進む]を選択します。

パスボックスで他のフォルダを指定する

画像を見たいフォルダのパスを入力します。例えば、Cドライブにある "Image" というフォルダを見たい場合は、パスボックスに C:\Image と入力し、<Enter>キーを押します。ファイルリストに "Image" フォルダにある画像が表示されます。

ドロップダウンリストを使う

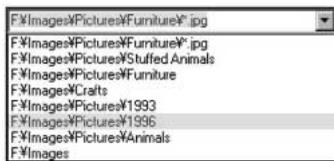
パスボックスは最近使用したフォルダの履歴をドロップダウンリストとして表示することができます。

ドロップダウンリストはパスボックス右にある  をクリックすると表示されます。

<F4>キーを押すと、ドロップダウンリストを開いたり閉じたりできます。

< > や < > キーを押すと、ドロップダウンせずにリストから項目を選択できます。フォルダ選択後、<Enter>キーを押すとそのフォルダに移動します。

<Esc>キーを押すと、いつでもパスの選択処理をキャンセルでき、現行のパスに戻ることができます。



特定のファイルだけを表示する

パスにワイルドカードを追加すると、指定のフォルダにある条件の一致するファイルだけを表示できます。(ワイルドカードについては、「Chapter5 画像ファイルの管理 - ファイルを検索する」を参照。)

例： パスボックスに C:\Images\Fish.* と入力した場合、C:\Images にある Fish.jpg や Fish.BMP 等、“Fish.” と一致するファイルのみをファイルリストに表示します。

画像ファイルを整列する

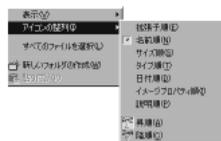
ファイルリストの整列順を変更することができます。

設定された整列方法は自動的に保存され、変更されない限りその整列方法のまま表示されます。整列のキーとなる項目は拡張子/名前/サイズ/タイプ/日付/イメージプロパティ/説明のいずれかで、昇順/降順に整列することができます。

整列する

表示メニューの [アイコンの整列] を選択し、サブメニューから整列のキーとなる項目を拡張子/名前/サイズ/タイプ/日付/イメージプロパティ/説明から選択します。次に同じく表示メニューの [アイコンの整列] を選択し、サブメニューから昇順、降順いずれかの整列順を選択します。

ファイルリスト領域の背景部分をマウスの右ボタンでクリックし表示されるコンテキストメニューからも同じ手順で整列することができます。



キーボードから整列する

ACDSee には、操作を簡単に行うショートカットが用意されています。

整列のキーとなる項目の番号を数値キーから入力します。

<1> キー	ファイル拡張子を整列キーにする
<2> キー	ファイル名を整列キーにする
<3> キー	ファイルサイズを整列キーにする
<4> キー	ファイルタイプを整列キーにする
<5> キー	日付を整列キーにする
<6> キー	説明を整列キーにする

整列順は数値キーの <+>、<-> キーを使用します。

<+> キー	昇順に整列する
<-> キー	降順に整列する

ショートカットキーを使って整列する場合は、キーボードの <NumLock> キーを押して NumLock をオンにしてください。

詳細表示項目の設定

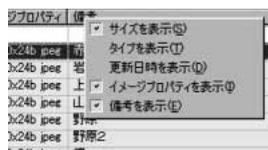
ファイルリストが詳細表示の場合、リストに表示する項目を指定したり、項目列の順番を並べ変えることができます。



表示する項目を設定する

表示メニューの [列の表示] を選択し、サブメニューからファイルリストに表示する項目をチェックするかファイルリストの列ヘッダー部分を右クリックし、表示されるコンテキストメニューからファイルリストに表示する項目をチェックします。

非表示にする場合は、項目からチェックをはずします。

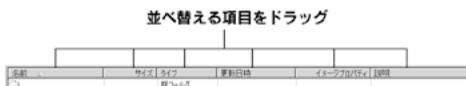


表示項目列を並べ変える

列ヘッダーをマウスの左ボタンで好きな位置にドラッグします。

列を挿入する場合は、色のついた垂直ラインで示されます。

設定は、自動的に保存されます。



画像を1枚ずつ見る - ビューモード

画像を1枚ずつ見るには、ビューモードで表示します。
(前述の「ブラウズモードとビューモード - ビューモードで起動する」参照。)



別のイメージを見る

現在表示されている画像と同じフォルダにある画像を見ることができます。

次の画像を見る

次の画像を見る場合は、表示メニューの[イメージ | 次]を選択するか、ツールバーの  をクリックします。同一フォルダにある、次のイメージが表示されます。一番最後のイメージを見る場合は、[イメージ | 最後]を選択します。

前の画像を見る

1つ前の画像を見る場合は、表示メニューの[イメージ | 前]を選択するか、ツールバーの  をクリックします。同一フォルダにある、前のイメージが表示されます。一番最初のイメージを見る場合は、[イメージ | 最初]を選択します。

ページが複数ある画像を見る

1つの画像ファイルに複数ページある場合、ACDSeeは、1ページずつビューウィンドウに表示します。

次のページを見る

次のページを表示する場合は、表示メニューの[ページ | 次]を選択するか、ツールバーの  をクリックします。一番最後のページを見る場合は、[ページ | 最後]を選択します。

前のページを見る

前のページを表示する場合は、表示メニューの[ページ | 前]を選択するか、ツールバーの  をクリックします。

一番最初のページを見る場合は、[ページ | 最初]を選択します。

画像をスクロールする

画像の大きさがビューウィンドウより小さい場合、画像をスクロールして、表示されていない部分を表示することができます。

マウスでスクロールする

マウスでスクロールする場合は、マウスの左ボタンを押しながら、画像をドラッグします。この時、マウスポインタは  に変わります。

キーボードでスクロールする

キーボードでスクロールする場合は、スクロールする方向の矢印キーを押します。

スクロールのスピードを遅くするには <Shift> キー、速くするには <Ctrl> キーを押します。

画像の表示サイズを変更する

通常、画像は普通サイズで表示されますが、サイズを変更することができます。

表示サイズを拡大する

ズームメニューから [ズームイン] を選択するか、ツールバーの  をクリックします。ビュー領域(「Chapter3 画面について - ビューウィンドウ」参照。)上で右クリックし、表示されるコンテキストメニューの [ズームイン] を選択して拡大することもできます。

表示サイズを縮小する

ズームメニューから [ズームアウト] を選択するか、ツールバーの  をクリックします。ビュー領域(「Chapter3 画面について - ビューウィンドウ」参照。)上で右クリックし、表示されるコンテキストメニューの [ズームアウト] を選択して縮小することもできます。

表示サイズを実物サイズに戻す

ズームメニューから [実物サイズ] を選択するか、ツールバーの  をクリックします。ビュー領域(「Chapter3 画面について - ビューウィンドウ」参照。)上で右クリックし、表示されるコンテキストメニューの[実物サイズにズーム]を選択して実物サイズにすることもできます。

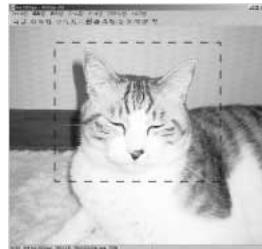
表示サイズを最適なサイズにする

ウィンドウサイズに合わせて画像を自動的に拡大 / 縮小することができます。ズームメニューから [最適サイズ] を選択するか、ビュー領域(「Chapter3 画面について - ビューウィンドウ」参照。)上で右クリックし、表示されるコンテキストメニューの [最適サイズにズーム] を選択します。

画像の一部を拡大する

画像の一部を範囲指定して拡大することができます。

1. マウスで拡大する部分を斜めにドラッグします。イメージがビュー領域より大きい場合は、<Shift> キーを押しながらドラッグします。
2. ドラッグした範囲が点線の四角形で囲われます。
3. 点線上の四角形をクリックします。
4. 範囲指定された部分が拡大表示されます。



画像を1枚ずつ連続してみる

ACDSeeは画像を連続して参照することができます。これをスライドショーといいます。スライドショーが実行されると、画像が1枚ずつビューウィンドウで表示されます。

フォルダにある画像を連続して見る

ブラウザウィンドウからスライドショーを実行する

1. ブラウズウィンドウで、スライドショーを実行するフォルダを選択します。
2. ツールメニューの[スライドショー]を選択するか、フォルダを右クリックし、表示されるコンテキストメニューの[スライドショー]を選択します。サブフォルダにある画像も見つかる場合は、ツールメニューの[スライドショー反復]を選択するか、フォルダを右クリックし、表示されるコンテキストメニューの[スライドショー反復]を選択します。

「スライドショー反復」は、選択されたフォルダにサブフォルダがある場合のみ有効となります。

ビューウィンドウからスライドショーを実行する

ツールメニューの[スライドショー | 実行]を選択するか、ツールメニューのをクリックします。

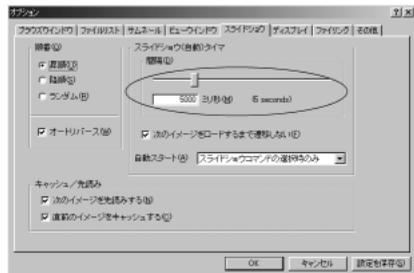
選択した画像だけ連続して見る

1. ブラウズウィンドウで、スライドショーを実行する画像を選択します。
2. ツールメニューから[スライドショー]を選択します。サブフォルダにある画像も見つかる場合は、[スライドショー反復]を選択します。
3. 「1.」で選択された順に画像が表示されます。(後述の「イメージシーケンス」参照。)

スライドショーの間隔を設定する

ACDSee では、スライドショーで次の画像を表示する間隔を指定することができます。

1. ツールメニューの [オプション | スライドショータブ] を選択するかツールバーの  をクリックします。
2. [スライドショー (自動) タイマ] の「間隔」欄に次のイメージに移る時間をミリ秒単位で指定します。(1000 ミリ秒 = 1 秒)
3. [OK] または [設定を保存] ボタンをクリックします。



ツールメニューの [オプション | スライドショータブ] では、その他のスライドショーオプションを設定することができます。



イメージシーケンスについて

ACDSeeでは、画像が表示される順番等をイメージシーケンスとよばれる情報として保持します。ブラウザウィンドウで画像ファイルを選択していくと、イメージシーケンスに画像と選択された順番が自動的にイメージシーケンスとして追加され、このイメージシーケンスの情報にそって画像を連続して表示（スライドショー）します。

イメージシーケンスに画像を追加する

ブラウザモードの場合

ファイルリストから、イメージシーケンスに追加する順に画像を選択します。

ビューモードの場合

イメージシーケンスに追加する画像をビューモードで表示します。

イメージシーケンスから特定の画像を削除する

1. イメージシーケンスから削除する画像をビューモードで表示します。
2. 編集メニューから [切り取り] コマンドを選択します。
3. 画像がイメージシーケンスから削除されます。(画像ファイル自体は削除されません。)

イメージシーケンスをファイルに保存する

1. イメージシーケンスにある画像ファイルをビューモードで表示します。
2. ファイルメニューから [イメージシーケンスを保存] を選択します。
3. 「イメージシーケンスを保存」ダイアログが表示されます。
4. 「保存する場所」にイメージシーケンスファイルを保存する場所を指定します。
5. 「ファイル名」に、イメージシーケンスファイルにつける名前を入力します。
6. 「ファイルの種類」で、[Image Sequences (*.AIS)] を選択します。
7. [保存] ボタンをクリックします。



イメージシーケンスファイルを編集する

イメージシーケンスファイルは、画像の場所を含むテキストファイルで作成されているため、メモ帳などを使って編集することができます。1つの画像につき、1行で記載されています。

保存したイメージシーケンスファイルから画像を表示する

1. ビューウィンドウを表示します。
2. ファイルメニューから [開く] を選択します。
3. 「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。
4. 「ファイルの場所」に該当するイメージシーケンスが保存されている場所を指定します。
5. 「ファイルの種類」に「イメージシーケンス (*.AIS)」を選択します。
6. リストから、イメージシーケンスファイルを選択します。
7. [開く] ボタンをクリックします。
8. イメージシーケンスファイルの情報に従ってスライドショーを実行します。



イメージシーケンスファイルの次の画像や前の画像を表示する場合は、ツールメニューの [スライドショー] にある [次のイメージを表示] または [前のイメージを表示] を選択します。

Chapter5

画像ファイルの管理

コピーする

コピーには、画像ファイルの他のフォルダへのコピーと、画像をクリップボードにコピーする2種類があります。

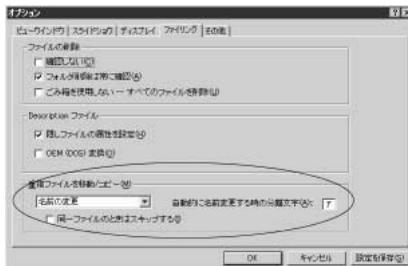
条件を指定してファイルをコピーする

1. コピーするファイルをブラウズモードの場合は選択（複数選択可）、ビューモードの場合は表示します。（ブラウズモードの場合はフォルダも選択できます。）
2. 編集メニューから[ファイルの複写]または[複写]を選択するか、ツールバーのをクリック、または、選択ファイル/フォルダを右ボタンクリックしてコンテキストメニューからブラウズモードの場合は[複写]、ビューモードの場合は[編集 | 複写]を選択します。
3. 「ファイルをコピー」ダイアログが表示されます。
4. コピー先のディレクトリ（フォルダ）を入力します。
ACDSeeでは、「先のディレクトリ」の下に最近使われたフォルダのリストを表示します。このリスト中にコピー先が表示されている場合は、クリックして選択できます。リスト中に該当するフォルダがない場合は[参照]ボタンをクリックして指定することもできます。
5. コピー先に既に同一名のファイルが存在する場合の処理を「既にファイルが存在するとき」欄で指定します。
 - 置換する
コピー先フォルダにあるファイルを置き換えます。
 - スキップ
コピーを行いません。
 - 名前を変更する
名前を変えてコピーします。ファイル名はツールメニューの[オプション | ファイリングタブ]の設定に従って変更されます。
 - 確認する
「置換の確認」ダイアログを表示し、コピー後のファイル名を変更したりすることができます。
6. [OK] ボタンをクリックします。



ツールメニューの[オプション | ファイリングタブ]にある「重複ファイルを移動 / コピー」でコピー(移動)先に同一名のファイルが存在した場合の処理を指定することができます。

置換する
 コピー先フォルダにあるファイルを置き換えます。
 スキップ
 コピーを行いません。
 名前を変更する
 名前に変更してファイルをコピーします。
 「自動的に名前を変更する時の分離文字」にファイル名と連番を区別するための文字を設定します。
 デフォルトは「_」です。
 例えば、fish.bmp というファイルをコピー / 移動する場合、コピー先に同一名ファイルがあった場合は名前を変更して fish_2.bmp というファイル名でコピーします。分離文字は、英数字と #/:?* " <>! 以外の文字を入力できます。



置換の確認ダイアログ

オプション設定、またはコピーダイアログで「確認する」オプションが設定されている場合に表示されます。



プレビューが表示されるので画像を確認することができます。
 プレビューはスクロールしたり、拡大 / 縮小することもできます。
 ファイルやフォルダを複数選んでいる場合は一括で置換 ([すべて置換] ボタン) したり、表示されている画像のファイルコピーをスキップして次の画像ファイルの置換を確認することもできます。([スキップ] ボタン)
 また、ファイル名を変えてコピーすることもできます。

ファイルをコピーする（ブラウズモードのみ）

1. コピーするファイルまたはフォルダを選択（複数選択可）します。
2. 編集メニューから[コピー]を選択するか、選択したファイル/フォルダを右ボタンクリックしてコンテキストメニューから[コピー]を選択します。
3. コピー先フォルダのパスをパスボックスに入力するか、フォルダツリー上で選択します。
4. 編集メニューから[貼り付け]を選択するか、フォルダツリーのコピー先フォルダまたはファイルリストの背景部分を右クリックし、表示されるコンテキストメニューで[貼り付け]を選択します。

画像をクリップボードにコピーする

1. クリップボードに画像をコピーするファイルをブラウズモードの場合は選択ビューモードの場合は表示します。
2. 編集メニューから[イメージをコピー]を選択するか、選択ファイルを右クリックしてコンテキストメニューからブラウズモードの場合は[イメージのコピー]、ビューモードの場合は[編集 | コピー]を選択します。
3. [貼り付け]コマンドにより、上記手順でコピーした画像をクリップボードからコピーすることができます。

ACDSeeで[貼り付け]を実行した場合、ブラウズモードでは、ファイルとしてコピーされ、ビューウィンドウではイメージシーケンス（「Chapter4 イメージシーケンスについて」参照）にコピーされます。

移動する

移動には、画像ファイルの他のフォルダへの移動と、画像をクリップボードに移動する2種類があります。

条件を指定してファイルを移動する

1. 移動するファイルをブラウザモードの場合は選択（複数選択可）、ビューモードの場合は表示します。（ブラウザモードの場合はフォルダも選択できます。）
2. 編集メニューから[ファイルの移動]または[移動]を選択するか、ツールバーのをクリック、または、選択ファイル/フォルダを右ボタンクリックしてコンテキストメニューからブラウザモードの場合は[移動]、ビューモードの場合は[編集 | 移動]を選択します。
3. 「ファイルを移動」ダイアログが表示されます。
4. 移動先のディレクトリ(フォルダ)を入力します。
ACDSeeでは、「先のディレクトリ」の下に最近使われたフォルダのリストを表示します。このリスト中に移動先が表示されている場合は、クリックして選択できます。リスト中に該当するフォルダがない場合は[参照]ボタンをクリックして指定することもできます。
5. 移動先に既に同一名のファイルが存在する場合の処理を「既にファイルが存在するとき」欄で指定します。
 - 置換する
移動先フォルダにあるファイルを置き換えます。
 - スキップ
移動を行いません。
 - 名前を変更する
名前を変えて移動します。ファイル名はツールメニューの[オプション | ファイリングタブ]の設定に従って変更されます。
 - 確認する
「置換の確認」ダイアログを表示し、移動後のファイル名を変更したりすることができます。
6. [OK]ボタンをクリックします。



ファイルを移動する

1. 移動するファイルをブラウズモードの場合は選択（複数選択可）、ビューモードの場合は表示します。（ブラウズモードの場合はフォルダも選択できます。）
2. 編集メニューから [切り取り] または [ファイルの切り取り] を選択します。（ブラウズモードの場合は、選択ファイル / フォルダを右クリックしてコンテキストメニューから [切り取り] を選択することもできます。）
3. 移動先を指定します。ブラウズウィンドウではフォルダのパスをパスボックスに入力するか、フォルダツリー上で選択します。
4. 編集メニューから [貼り付け] または [ファイルの貼り付け] を選択するか、ファイルリストの背景部分を右クリックし、表示されるコンテキストメニューで [貼り付け] を選択します。

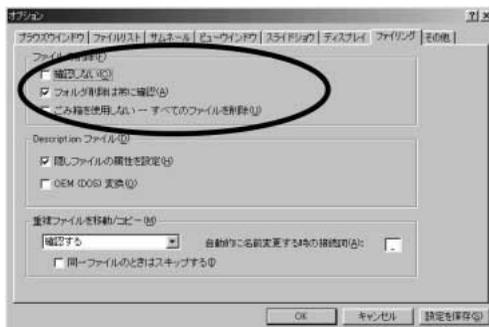
ファイルを削除する

ファイルの削除

1. 削除するファイルをブラウザモードの場合は選択（複数選択可）、ビューモードの場合は表示します。（ブラウザモードの場合はフォルダも選択できます。）
2. 編集メニューから「削除」を選択するか、ツールバーの  をクリックまたは、削除するファイル/フォルダを右クリックし、コンテキストメニューから [削除] を選択します。
3. 削除確認のダイアログが表示されます。
4. [OK] ボタンをクリックします。



ツールメニューにある「オプション | ファイリングタブ」で、ファイルを削除する場合の設定を行うことができます。



「確認しない」をチェックすると削除確認なしで削除します。

「フォルダ削除は常に確認」をチェックすると、削除する項目にフォルダがある場合、確認のダイアログを表示します。

「ごみ箱を使用しない」をチェックすると、ゴミ箱を介さずにただちに削除します。

ファイルの名前を変更する

ブラウザウィンドウでファイル名を変更する

ブラウザモードでは、ファイルリスト、フォルダツリー、お気に入りリストにあるファイルやフォルダの名前を変更することができます。

1. 名前を変更するファイルや、フォルダを選択します。
2. 編集メニューから「名前の変更」を選択するかツールバーのをクリック、または、名前変更するファイル/フォルダを右クリックしコンテキストメニューから [名前の変更] を選択します。
3. 選択されているファイル名やフォルダ名が編集可能な状態になります。
4. 新しい名前を入力し、<Enter> キーを押します。

ビューウィンドウでファイル名を変更する

表示されているイメージのファイル名を変更することができます。

1. ファイル名を変更するイメージを表示します。
2. 編集メニューから「名前の変更」を選択します。
3. 「ファイル名の変更」ダイアログが表示されます。
4. 新しい名前を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



シリーズの名前変更

ACDSee では、複数のファイルに連番をつけて名前を変更することができます。

シリーズの名前変更

1. シリーズ化するファイルを選択します。
2. ツールメニューから「シリーズの名前変更」を選択します。
3. 「シリーズの名前変更」ダイアログが表示されます。
4. 「テンプレート」欄にシリーズの名前を入力します。

例えば、panther.jpg、holstein.jpg、zebra.jpeg、... というファイルを animal-01.jpg、animal-02.jpg、animal-03.jpg、... というファイル名でシリーズ化する場合、テンプレート欄には、「animal-##」と入力します。

「##」は連続した数字に置き換わります。

デフォルトで、テンプレートと開始位置は最初に選択されたファイル名に基づいて生成されます。

5. 「開始位置」欄にファイルに付加する開始番号を入力します。

animal-01.jpg からつける場合は、「1」と入力します。

ダイアログ下方のリストに変更前のファイル名と変更後のファイル名が表示されます。

リストの「旧ファイル名」列に表示されているをダブルクリックすると、テンプレートと開始位置はダブルクリックされたファイル名に基づいてリセットされます。

6. [OK] ボタンをクリックします。

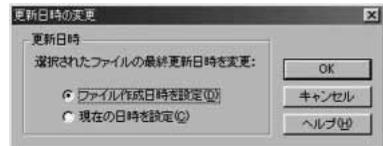


更新日時の変更

ACDSee では、選択されたファイル（複数選択可）の最終更新日時をファイルの作成日時やシステムの現在の時間に設定することができます。

ファイルの更新日時を変更する

1. 更新日時を変更するファイルをブラウザモードの場合は選択（複数選択可）、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから「更新日時の変更」を選択します。
3. 「更新日時の変更」ダイアログが表示されます。
4. 変更する日付の種類を選択します。
「ファイル作成日時を設定」をチェックすると、選択されたファイルの作成日時を最終更新日時として設定します。
「現在の日時を設定」をチェックすると、システムに設定されている日時を最終更新日時として設定します。
5. [OK] ボタンをクリックします。



ファイルに説明をつける

ファイルに説明をつけることができます。

説明のついたファイルを選択 / 表示すると、ステータスバーにその説明が表示されます。

(「Chapter3 画面について」参照)

また、ACDSeeでは、説明によるファイル検索を行うこともできます。(「イメージの検索」参照)

ファイルに説明をつける

1. 説明をつけるファイルをブラウズモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. 編集メニューから「説明の入力」を選択します。
3. 説明の編集ダイアログが表示されます。
4. 説明を入力します。説明は3800文字まで入力することができます。改行は無効になります。
5. [OK] ボタンをクリックします。



複数のファイルに同じ説明をつける

1. 説明をつけるファイルを選択します。
2. 編集メニューから「説明の入力」を選択します。
3. 説明の編集ダイアログが表示されます。
4. 説明を入力します。説明は3800文字まで入力することができます。改行は無効になります。
5. 「すべてに適用」をチェックします。
6. [OK] ボタンをクリックします。



CD-ROMのような読み取り専用ファイルシステムにあるファイルには、説明をつけることはできません。

ファイルのフォーマットを変換する

ブラウザモードでフォーマットを変換する

1. フォーマットを変換するイメージを選択します。(複数可)
2. ツールメニューから「フォーマット変換」を選択します。
3. 「フォーマット変換」ダイアログが表示されます。
4. 「フォーマット」リストから、変換するフォーマットを選択します。
フォーマットによっては、詳細な設定をすることができます。
詳細な設定を行う場合は、[フォーマット設定] ボタンをクリックします。
5. 「出力フォルダ」欄で、変換後のファイルの保存フォルダを指定します。
6. 「既存のファイルに上書き」では、出力フォルダに同名のファイルが存在する場合の処理を選択します。
7. 「元のファイルの削除または置換」をチェックすると、変換前のファイルを新しいフォーマットに変換後に削除します。
8. [OK] ボタンをクリックします。



ビューモードでフォーマットを変換する

1. フォーマットを変換するイメージを表示します。
2. ファイルメニューから「名前を付けて保存」を選択します。
3. 「イメージに名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。
4. 「保存する場所」に変換後のファイルの保存先を指定します。
5. ファイル名を変更する場合、「ファイル名」欄に変換後のファイル名を入力します。
6. 「ファイルの種類」欄で、変換するフォーマットを選択します。
フォーマットによっては、詳細な設定をすることができます。
詳細な設定を行う場合は、[オプション] ボタンをクリックします。
7. [保存] ボタンをクリックします。



ファイルを検索する

ACDSeeでは、ファイル名だけでなく、ファイル説明や、キーワードに一致するファイルを検索することができます。

ファイルの検索

1. ツールメニューから「イメージの検索」を選択します。
2. 「検索」ダイアログが表示されます。
3. 検索条件を設定します。

検索条件

ファイルを検索する条件を指定します。

ファイル名

「ファイル名」欄に指定されたファイル名と一致するファイルを検索します。

ファイル名に拡張子を指定しない場合は、どのファイル拡張子でも一致することになります。

「画像のみ」をチェックすると、画像データのみを検索対象とします。

作者

イメージファイルの作成者と一致するファイルを検索します。

日付

イメージファイルの更新日付で検索します。日付は一定期間を指定することもできます。

最後に更新された日付

指定された日付とイメージファイルが持つ最終更新日付が一致するファイルを検索します。

4. 検索範囲を設定します。

検索範囲は選択されたフォルダに限られます。フォルダが選択されていない場合、現行フォルダを検索範囲とします。

サブフォルダを含む

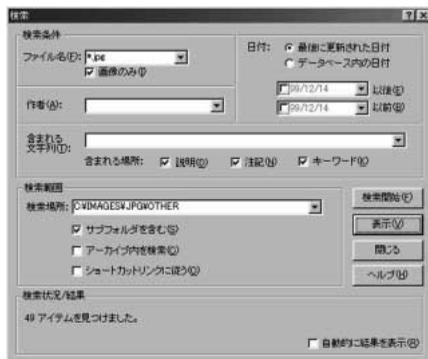
現行フォルダにサブフォルダがある場合、そのサブフォルダ内も検索します。

アーカイブ内を検索

現行フォルダ内にアーカイブファイルがある場合、そのアーカイブファイル内も検索します。

ショートカットリンクに従う

サブフォルダにショートカットがある場合、そのリンク先フォルダも検索します。



5. [検索開始] ボタンをクリックします。
6. 検索結果 / 状況欄に検索されたファイルの数が表示されます。
7. 検索された画像を参照するには、[表示] ボタンをクリックします。

「ファイル名」にはパターンを使用することにより、条件と一致する名前をもつファイルの検索ができます。パターンには、検索対象となるファイル名の一部やワイルドカードを使用することができます。

パターンでの検索は、大文字、小文字を区別しません。

スペースまたはセミコロン ";" で複数のパターンを指定できます。

スペースやセミコロンを含むパターンで検索を行う場合、そのパターンを引用符で囲んでください。

ワイルドカード

パターンは下記のワイルドカードのいずれかを含みます。

- ? ファイル名のどれか一文字と一致
例 : ca?.jpg と検索条件を指定した場合。
一致 : cat.jpg と cap.jpg
不一致 : cats.jpg
- * ファイル名にあるゼロ文字以上が一致
例 : cat* と検索条件を指定した場合。
一致 : cat.jpg、cats.jpg、cathy.jpg
- [...] 括弧で囲まれた文字のいずれかと一致
例 : ca[tr] と検索条件を指定した場合
一致 : cat.jpg、car.jpg
不一致 : cap.jpg
- [!...] 括弧で囲まれていない文字のいずれかと一致
例 : cat[!0] と検索条件を指定した場合
一致 : cata.jpg、catb.jpg
不一致 : cat0.jpg
- [...-...] 指定範囲内のいずれかの文字と一致
例 : cat[a-f0-9]と検索条件を指定した場合
一致 : cata.jpg、catb.jpg、...、catf.jpg と cat0.jpg、cat1.jpg、...、cat9.jpg
- ¥ ワイルドカード文字をエスケープ
例 : cat¥[?]¥と検索条件を指定した場合
一致 : cat[1].jpg、cat[2].jpg

ファイルリストを作成する

ブラウザモードで、現在参照しているフォルダの内容のテキストリストを作成することができます。作成したファイルを保存して、メモ帳などのテキストエディタを使って開き、編集したり、印刷したりすることもできます。

リストの項目内容や列の順序は、ブラウザモードのファイルリスト - 詳細モードで設定されている表示項目と同じもので作成されます。

リストの作成

1. ファイルリストを作成するフォルダを開きます。
2. ツールメニューから [ファイルリストの生成] を選択します。
3. ファイルリストが作成され、Folder-Contents.txt という名前でTEMPフォルダに自動保存されます。
4. テキストエディタ（メモ帳等）が自動的に起動して、リストが表示されます。

ACDSee で参照するファイルを設定する

画像ファイルを ACDSee で参照する

ACDSee で参照する画像ファイルを設定することができます。

1. ツールメニューのから「ファイルの関連付け」を選択します。
2. ACDSee 関連付けダイアログが表示されます。
3. 「画像ファイルタイプ」タブをクリックします。
4. リストから ACDSee で参照するファイルタイプにチェックを入れます。
[すべて選択]ボタンをクリックするとリストにあるすべてファイルタイプをチェックします。チェックを解除するには[すべて解除]ボタンをクリックします。
5. [OK] ボタンをクリックします。



アーカイブファイルを ACDSee で参照する

ACDSee はアーカイブファイルを透過的に参照することができます。
参照するアーカイブフォーマットを設定することができます。

1. ツールメニューから「ファイルの関連付け」を選択します。
2. ACDSee 関連付けダイアログが表示されます。
3. 「アーカイブファイルタイプ」タブをクリックします。
4. リストから ACDSee で参照するアーカイブのファイルタイプをチェックします。[すべて選択]ボタンをクリックするとリストにあるすべてファイルタイプをチェックします。
チェックを解除するには[すべて解除]ボタンをクリックします。
5. [OK] ボタンをクリックします。



リストにないファイルタイプを設定するには

画像ファイル対応やアーカイブファイルタイプのリストにないファイルタイプでもACDSeeで参照することができます。

1. ブラウモードで、対象となるファイルタイプを選択します。
2. ツールメニューから[シェルコマンド実行 | アプリケーションから開く]を選択します。
3. 「ファイルを open するアプリケーションの選択」ダイアログが表示されます。
4. リストから ACDSee を選択します。
5. 「このタイプのファイルの Open にはいつもこのアプリケーションを使う」をチェックします。
6. [OK] ボタンをクリックします。



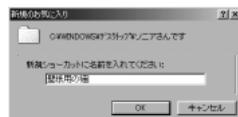
お気に入り

頻繁に使用するファイルやフォルダ、アプリケーションのショートカットを「お気に入り」として登録することにより、ブラウザウィンドウから素早くアクセスすることができます。

お気に入りとして登録されたショートカットはブラウザウィンドウのお気に入りリストに表示されます。(「Chapter3 画面について - ブラウズウィンドウ」参照。)

ショートカットに名前をつけてお気に入りに登録する

1. ブラウズウィンドウを表示します。
2. ファイルリスト、フォルダツリーまたは、エクスプローラで追加したい項目(複数可)を選択します。
3. ファイルメニューの[お気に入りに追加]を選択またはツールバーのをクリックします。
4. 「新規お気に入り」ダイアログが表示されます。
5. お気に入りとして登録するショートカット名を入力します。
6. [OK] ボタンをクリックします。



ドラッグ&ドロップでお気に入りに登録する

1. ブラウズウィンドウを表示します。
2. ファイルリスト、フォルダツリーまたは、エクスプローラで追加したい項目(複数可)を選択します。
3. お気に入りリスト領域にドラッグ&ドロップします。

お気に入りリストの項目を開く

ショートカットをダブルクリックします。

または、ショートカットを右クリックし表示されるコンテキストメニューから「ブラウズ」または「開く」を選びます。

お気に入りを使ってファイルを開く

1. ファイル（複数可）を選択します。
2. お気に入りリストにドラッグし、使用するアプリケーションのショートカット上にドロップします。
3. アプリケーションが起動し、ファイルを開きます。

お気に入りにあるフォルダにファイルをコピー／移動する

1. ファイル（複数可）を選択します。
2. 右ボタンでファイル等をドラッグしお気に入りリストにあるコピーまたは移動先フォルダのショートカット上にドロップします。
3. 表示されるコンテキストメニューから [コピー] または [移動] を選択します。
4. 該当フォルダにファイルをコピー／移動します。

お気に入りの名前を変更する

1. お気に入りリストから名前を変更するショートカットを選択します。
2. <F2>キーを押すか、ツールバーの  をクリック、または右クリックして表示されるコンテキストメニューから [名前の変更] を選択します。
3. ショートカットの名前欄が編集可能になるので、新しい名前を入力します。

お気に入りを削除する

1. お気に入りリストから削除するショートカットを選択します。
2. <Delete>キーを押すか、ツールバーの  をクリック、または右クリックで表示されるコンテキストメニューから「ショートカットを削除」を選択します。

画像をデスクトップの壁紙にする

ACDSee上で、参照している画像をWindowsのデスクトップの壁紙として設定できます。選択された画像はBMPフォーマットに変換され、Windowsのフォルダに”ACD Wallpaper.bmp”として保存されます。

壁紙を設定する

1. 壁紙に設定する画像をブラウザウィンドウの場合は選択、ビューウィンドウの場合は表示します。
2. ツールメニューから [壁紙の作成] を選択するか、ツールバーの  をクリックし、サブメニューから画像の配置方法を選択します。

 中央 デスクトップの中央に画像を配置します。

 並列 デスクトップ全体に画像を並列に並べて配置します。

選択された画像がディスプレイより大きい場合は自動的に縮小されます。

壁紙を元に戻す

ツールメニューから [壁紙の作成] を選択するか、ツールバーの  をクリックし、サブメニューから  [復帰] を選択します。

ACDSeeで「壁紙の作成」が実行される前の状態にデスクトップの壁紙の設定を戻します。

データベースについて

サムネールを生成して表示するには時間がかかるため、ACDSeeはサムネールキャッシュ機能を使用しています。サムネールが生成されると、データベースファイルに保存されます。データベースには、既に削除された画像関連の情報が残ってしまうので、一定期間ごとに必要のない情報をデータベースから削除していくことが必要です。この作業を行うことによって、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

データベースの最適化

1. ブラウズウィンドウから、データベースメニューの[メンテナンス...]を選択します。
2. 「データベースのメンテナンス」ダイアログが表示されます。
ダイアログ左側の「データベースの内容」欄には、最適化が可能なすべてのディレクトリが表示されます。
3. 最適化する  フォルダまたは、ディレクトリを選択します。
4. メンテナンスオプションを選択します。



- システム上に存在しないすべてのファイルとフォルダの情報を削除します。
- 選択された項目内の全ての情報（メタデータとキャッシュされたサムネール）を削除します。データベースからフォルダを削除します。
- 選択された項目内の全てのキャッシュされたサムネールを削除します。

5. [最適化] ボタンをクリックします。
6. 最適化の処理状況と処理時間がダイアログ上に表示されます。
また、最適化によって空いたディスク容量もバイト単位で表示されます。



Chapter6

画像を加工する

画像サイズを変更する

画像サイズの変更

1. サイズを変更するファイルを、ブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 画像補正ウィンドウの編集メニューから[サイズの変更]を選択またはツールバーの  をクリックします。
5. 「新しいサイズ」ダイアログが表示されます。
6. 新しく設定するサイズを指定します。
サイズの指定は1インチ当たりのピクセル数で設定します。
7. 「アスペクト比を保持」をチェックすると、縦横比を固定しサイズを変更することができます。
8. 「設定」欄で使用するフィルタを選択します。
9. [OK] ボタンをクリックします。



画像を回転する

画像の回転

1. イメージを回転する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 編集メニューから [回転] を選択またはツールバーの  をクリックします。
5. 「回転」ダイアログが表示されます。
6. 回転方向のボタンをクリックします。



 左方向に90度回転

 右方向に90度回転

 180度回転

7. [OK]ボタンをクリックします。



Exifファイルのように各種撮影情報が画像と一緒に記録されている場合、画像の回転を行うとその情報が消えてしまいます。

この場合は「JPEGファイルの回転」で回転を行って下さい。

画像を反転する

画像を上下、または左右に反転することができます。

画像を反転

1. イメージを反転する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーのをクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 編集メニューから[反転]を選択、またはツールバーのをクリックします。
5. 「反転」ダイアログが表示されます。
6. 反転方向のボタンをクリックします。

 左右に反転

 上下に反転

7. [OK]ボタンをクリックします。



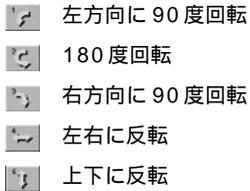
JPEG ファイルの回転

JPEG ファイルを、回転または上下左右に反転することができます。

JPEG ファイルを回転する

1. イメージを回転する JPEG ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[JPEG 回転]を選択します。
3. 「JPEG 回転」ダイアログが表示されます。

4. 回転方向のボタンをクリックします。



5. [OK] ボタンをクリックします。

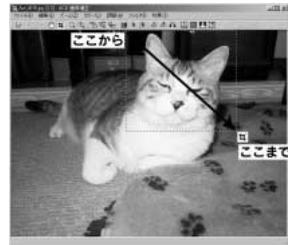


画像の一部を切り取る

画像ファイルの一部を切り取り、別の画像ファイルとして保存することができます。

画像の切り取り

1. イメージを切り取る画像ファイルをブラウズモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーのをクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 編集メニューから [切り取り] を選択します。
5. マウスポインタを使って切り取る範囲を斜めにドラッグします。マウスポインタがに変わり、切り取る範囲が点線の四角形で囲われます。
6. 切り取る範囲内(点線の四角形内)をダブルクリックします。
7. 範囲指定された部分だけが、画像補正ウィンドウに表示されます。



画像の色合いを変更する

カラーの変更

カラーの変更

1. カラーを変更する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから [画像補正] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. カラーメニューから変換するカラーを選択します。



カラーバランスの変更

イメージの色み（色相）や色の鮮やかさ（彩度）、色の明るさを調整することができます。変更前の変更後のイメージプレビューを比較しながら設定することができます。

色相

「-50」から「50」の範囲で指定します。

彩度

「-100」から「100」の範囲で彩度を指定します。正の値を指定すると鮮やかさが増し、負の値を指定するとくすんだ感じになります。

明るさ

「-100」から「100」の範囲で明るさを指定します。正の値を指定すると明るくなり、負の値では暗くなります。

カラーバランスの変更

1. カラーバランスを変更する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから [画像補正] を選択、またはツールバーの  をクリックします。

3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 調整メニューから[カラーバランス]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
5. 「カラーバランス」ダイアログが表示されます。
6. 色相、彩度、明るさを調整します。
各インジケータ右にあるボックスに直接値を入力することもできます。
7. 調整が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



画像にフィルタをかける

ACDSeeの画像補正機能は、様々なフィルタを用意しています。

ソフトフォーカス

イメージ内の色を平均化して、ぼかし効果を与えます。
「0」から「100」の間でぼかしのレベルを指定できます。

画像にソフトフォーカスフィルタをかける

1. ソフトフォーカスを設定する画像ファイルをブラウズモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. フィルタメニューから[ソフトフォーカス]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
5. 「ソフトフォーカス」ダイアログが表示されます。
6. ソフトフォーカスの度合いを設定します。
7. 調整が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



シャープ

イメージの輪郭の鋭さを調節します。「0」から「100」の範囲で設定します。

大きい値を設定すると、イメージの輪郭が鋭くなり、小さい値を設定すると輪郭がソフトになります。

シャープフィルタをかける

1. シャープ設定する画像ファイルをブラウズモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. フィルタメニューから[シャープ]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
5. シャープダイアログが表示されます。
6. シャープの度合いを設定します。
7. 調整が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



イメージ上のノイズを除去する

イメージ内の色を平均化して、極端に異なるピクセルを取り除きます。

ノイズ除去

1. ノイズを除去する画像ファイルをブラウズモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. フィルタメニューから[ノイズ除去]を選択、またはツールバーの  をクリックします。

画像に効果を与える

画像をセピア色に変換する

画像をセピア色に変換します。

セピア変換

1. セピア色に変換する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 効果メニューから[セピア変換]を選択、またはツールバーの  をクリックします。

カラーを調整する

カラーのトーンを変更できます。色相と彩度を「0」～「100」の間で設定できます。

カラー調整

1. カラーを設定する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 効果メニューから[カラー]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
5. カラーダイアログが表示されます。
6. トーンを設定します
7. 調整が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



ネガ

画像をネガフィルムのようにすることができます。

ネガ変換

1. 変換する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 効果メニューから [ネガ] を選択、またはツールバーの  をクリックします。

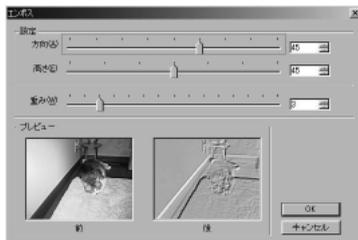
エンボス

画像を浮き彫りのように変換します。

エンボスの方向を「-180」から「180」のレベルで、浮き彫りの高さを「0」～「90」の間で、重厚感を「1」から「15」の間で設定することができます。

エンボス

1. エンボス設定する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから [画像補正] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 効果メニューから [エンボス] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
5. エンボスダイアログが表示されます。
6. 各レベルを設定します
7. 設定が完了したら [OK] ボタンをクリックします。



自動的に画像を補正する

画像の白色 / 黒色点や、輝度、コントラスト、ガンマ補正を自動的に実行することができます。

自動レベル調整

1. 自動レベル調整を実行する画像ファイルをブラウザモードの場合は選択、ビューモードの場合は表示します。
2. ツールメニューから[画像補正]を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. 画像補正ウィンドウが表示されます。
4. 調整メニューから [自動レベル調整] を選択、またはツールバーの  をクリックします。

複数画像のレベルを調整する

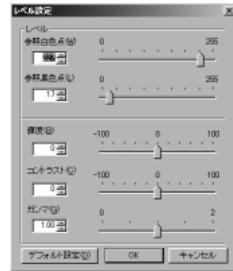
複数の画像の、白 / 黒点 (ホワイト / ブラックポイント) や輝度、コントラスト、ガンマ補正をひとつひとつ画像補正ウィンドウを開く必要なく、一括で実行することができます。

複数画像のレベル調整

1. ブラウズウィンドウで自動レベル調整を実行する画像ファイルを選択します。
2. プラグインメニューの [一括レベル調整] を選択します。
3. 「一括レベル調整」ダイアログが表示されます。
4. レベル調整を行う画像を表示します。
 - 先頭へボタン  最初の画像を表示します。
 - 前へボタン  1つ前の画像を表示します。
 - 次へボタン  次の画像を表示します。
 - 最後へボタン  最後の画像を表示します。
5. [レベル設定] ボタンをクリックします。
6. 「レベル設定」ダイアログが表示されます。



7. 白色 / 黒色点や、輝度、コントラスト、ガンマを調整します。
8. [OK] ボタンをクリックします。
9. 「一括レベル調整」ダイアログの調整後の画像を確認し、レベル調整を実行する場合は、調整後の画像を、実行しない場合は、調整前の画像をクリックします。
10. 選択している画像について「4.」～「8.」をくり返します。



すべての画像について、レベル調整後のイメージを選択する場合は [全て調整後の画像を選択] ボタンをクリックします。

11. 画像のフォーマットに応じたオプションを設定する場合は、[フォーマット設定] ボタンをクリックします。フォーマットに応じたの設定ダイアログが表示されるので、必要な設定を行います。



オプション設定を行うことができる画像フォーマットはJPEG/LDF/LWF/PNG/TGA/TIFFの6フォーマットです。

12. レベル調整後のイメージを保存する場合は、[保存設定] ボタンをクリックします。「保存設定」ダイアログが表示されます。保存ファイル名を確認し [保存] ボタンをクリックします。
13. [OK] ボタンをクリックします。



Chapter7

画像を印刷する

印刷する

ブラウザモードからの印刷

1. 印刷するイメージを選択します。(複数選択可。)
2. ファイルメニューから [印刷設定] を選択します。
3. 「印刷設定」ダイアログが表示されます。
4. 必要に応じて各種設定を行います。

マージン

上下左右のマージンをインチ単位で設定します。

サイズ

イメージの印刷サイズを設定します。

・デフォルト

モニターに表示されているサイズで印刷します。イメージを拡大/縮小すると印刷結果のイメージも同様に拡大/縮小されます。

・ページサイズ

「マージン」で設定されたマージン内でその範囲に合うようにイメージのサイズを自動調整します。

・特別指定

指定された「幅」と「高さ」の値に近くなるようにイメージのサイズが調整されます。

・サムネール

サムネールでイメージを印刷します。印刷されたページは「コンタクトシート」と呼ばれます。サムネールのサイズは「幅」と「高さ」の値によって設定されます。

画像表現方法

印刷するイメージをインチあたりのピクセル数で指定します。高い数値やより高品質で出力します。

位置

印刷用紙のどの位置にイメージを印刷するかを設定します。



5. ファイルメニューから [印刷] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
6. 「印刷」ダイアログが表示されます。
7. プリンタの設定を確認し、[OK] ボタンをクリックします。ご使用のプリンタの取扱説明書も合わせてご参照ください。



ブラウザモードでは、イメージが1ページ以上ある場合全てのイメージを印刷します。

印刷ダイアログで印刷するページを指定することができます。

ビューモードからの印刷

1. ファイルメニューから[印刷設定]を選択します。
2. 「印刷設定」ダイアログが表示されます。
3. 必要に応じて各種設定を行います。
(「印刷設定ダイアログ」参照。)ビューモードでは、プレビューが表示されるので、印刷結果を確認しながら各種設定をすることができます。
4. ファイルメニューから[印刷]または[すべてを印刷]を選択します。
印刷
現在表示されているイメージのみを印刷します。
すべて印刷
現在表示されているイメージと同じフォルダにあるすべてのイメージを印刷します。
5. 印刷ダイアログが表示されます。
6. プリンタの設定を確認し、[OK]ボタンをクリックします。
ご使用のプリンタの取扱説明書も合わせてご参照ください。



ビューモードでは、デフォルトで現行イメージだけを印刷します。

イメージが1ページ以上ある場合、印刷ダイアログで印刷するページを指定することができます。

Chapter8

デジタルカメラやスキャナから 画像を取込む

デジタルカメラを設定する

ACDSee では、デジタルカメラにある画像をパソコン上で参照したり、パソコンに転送したりすることができます。

デジタルカメラの設定

1. ツールメニューから[デジタルカメラ | カメラの設定] を選択します。
2. 「デジタルカメラの選択」ダイアログが表示されます。
3. 使用するデジタルカメラを選択します。
4. [プロパティ] ボタンをクリックします。
5. デジタルカメラのプロパティが表示されます。
6. パソコンとの接続ポートや、転送速度等を設定します。(デジタルカメラの取扱説明書をご参照ください。)
7. [OK] ボタンをクリックします。



ご使用のデジタルカメラがリストにない場合は、後述の「その他 TWAIN 対応機器からの取り込み」をご参照ください。

デジタルカメラの画像を見る

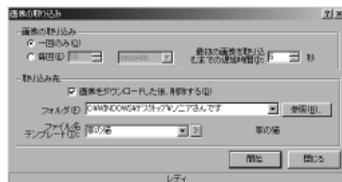
デジタルカメラにある画像を ACDSee で見る

1. ブラウズウィンドウを表示します。
2. ツールメニューから[デジタルカメラ | ブラウズ] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. デジタルカメラにある画像をファイルリストに表示します。

デジタルカメラの画像を 1 枚だけ取り込む

1 画像取り込み

1. ツールメニューから[デジタルカメラ | 画像の取得] を選択します。
2. 「画像の取込み」ダイアログが表示されます。
3. [画像の取り込み | 一回のみ] をチェックします。
4. 取り込んだ画像をデジタルカメラから削除する場合は「画像をダウンロードした後、削除する」をチェックします。
5. [取り込み先 | フォルダ] に画像を取り込むフォルダを指定します。
6. 取り込んだ画像につける名前を入力します。
7. [開始] ボタンをクリックします。
8. デジタルカメラから 1 画像を取り込みます。

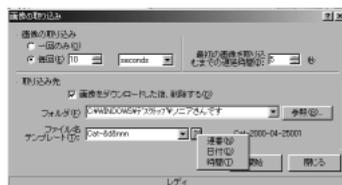


デジタルカメラの特定の画像を取り込む

ACDSee では、デジタルカメラの画像を一定の間隔で参照しながら取り込むことができます。取り込んだ画像には、連番、日付、時間コードを自動的に付加することができます。

画像を指定して取り込む

1. ツールメニューから [デジタルカメラ | 画像の取得] を選択します。
2. 「画像の取込み」ダイアログが表示されます。
3. [画像の取り込み | 毎回] をチェックします。
4. 次の画像を取り込むまでの時間を入力し、単位を秒 (seconds)、分 (minutes) 時間 (hours) から選択します。
5. 最初の画像を取り込むまでの遅滞時間を秒単位で入力します。



6. 取り込んだ画像をデジタルカメラから削除する場合は「画像をダウンロードした後、削除する」をチェックします。
7. [取り込み先 | フォルダ] に画像を取り込むフォルダを指定します。
8. 「ファイル名テンプレート」取り込んだ画像につける名前を入力します。
9.  をクリックし、表示されるリストからファイル名の最後に付加するコードを選択します。
例えば、5つの画像を Cat001、Cat002、...、Cat005 という連番のついたファイル名で取り込む場合は、「ファイルテンプレート」欄に「Cat」と入力し、リストから [連番] を選択します。
コードを選択すると、「ファイル名テンプレート」に入力されたファイル名の最後に、連番は「&nnn」、日付は「&d」、時間は「&t」が表示されます。
10. [開始] ボタンをクリックします。
11. デジタルカメラから指定された間隔で画像を取り込みます。

デジタルカメラの画像をパソコンにすべて転送する

デジタルカメラの全画像を取り込む

1. ブラウズウィンドウのパスボックスにデジタルカメラからの画像を取り込むフォルダを指定します。
2. ツールメニューから [デジタルカメラ | すべて転送] を選択します。
3. デジタルカメラにある画像をすべて「1。」で指定されたフォルダに転送します。



画像の転送が完了すると、デジタルカメラにある画像が自動的に削除されます。

デジタルカメラの画像を削除したくない場合は、前述の「デジタルカメラの特定の画像を取り込む」をご参照の上、取り込みを行ってください。

スキャナを設定する

ACDSeeはTWAIN対応のスキャナから画像を取り込むことができます。



ACDSeeで画像の取り込みを行うには、あらかじめスキャナのTWAINドライバがインストールされている必要があります。スキャナの取扱説明書をご参照の上TWAINドライバをインストールしてください。

スキャナの設定

1. ファイルメニューから[TWAIN 機器からの取込の設定]を選択します。
2. 「TWAIN 機器からの取込の設定」ダイアログが表示されます。
3. 「TWAIN ソース」のリストから、使用するスキャナのTWAIN ソースを選択します。
リストにご使用のスキャナのTWAIN ソースが表示されない場合は、スキャナの取扱い説明書をご参照の上、TWAINドライバが利用可能かどうかご確認ください。
4. 「フォーマット」欄で取り込み後の画像フォーマットを選択します。
5. 「ファイル名テンプレート」欄で画像につける名前を入力します。名前に1つ以上の“#”をいれると、ACDSeeでは、自動的に“#”を連番に置き換えます。
例えば、イメージ01、イメージ02、...、イメージ10という名前をつける場合は、ファイル名テンプレート欄に“イメージ##”と入力します。
6. [OK] ボタンをクリックします。
[取込] ボタンをクリックすると、スキャナからの画像取り込みを実行します。

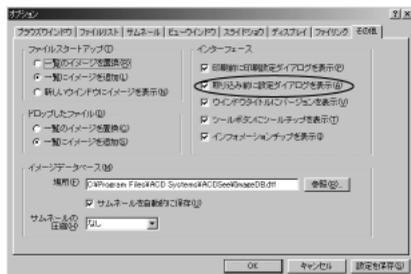


スキャナから画像を取り込む

画像の取り込み

1. ブラウズウィンドウのパスボックスにスキャナから画像を取り込むフォルダを指定します。
2. ファイルメニューの [TWAIN 機器からの取込] を選択、またはツールバーの  をクリックします。
3. TWAIN ソースマネージャが起動します。
スキャナの設定ダイアログが表示されるので、スキャナの取扱い説明書をご参照の上、取り込みに必要な設定を行ってください。
4. 画像の取り込みが実行されます。
転送が完了するたびに、ファイルリストにその画像が表示されます。

ツールメニューの [オプション | その他タブ] で、画像を取り込む前に設定ダイアログを毎回表示するかどうか設定することができます。



その他 TWAIN 対応機器からの取り込み



ACDSeeで画像の取り込みを行うには、あらかじめご使用のTWAIN機器のドライバがインストールされている必要があります。TWAIN機器の取扱説明書をご参照の上TWAINドライバをインストールしてください。

TWAIN 対応機器からの取り込み

1. ファイルメニューから[TWAIN 機器からの取込の設定]を選択します。
2. 「TWAIN 機器からの取込の設定」ダイアログが表示されます。
3. 「TWAIN ソース」のリストから、使用する TWAIN 機器の TWAIN ソースを選択します。リストにご使用の TWAIN 機器の TWAIN ソースが表示されない場合は、TWAIN 機器の取扱説明書をご参照の上、TWAIN ドライバが利用可能かどうかご確認ください。
4. 「フォーマット」欄で取り込み後の画像フォーマットを選択します。
5. 「ファイル名テンプレート」欄で画像につける名前を入力します。名前に 1 つ以上の " # " をいれると、ACDSee では、自動的に " # " を連番に置き換えます。例えば、イメージ 01、イメージ 02、...、イメージ 10 という名前をつける場合は、ファイル名テンプレート欄に " イメージ ## " と入力します。
6. [OK] ボタンをクリックします。
[取込] ボタンをクリックすると、TWAIN 機器からの画像取り込みを実行します。



CD-ROMのような読み取り専用ファイルシステムにあるファイルには、説明をつけることはできません。

Chapter9

プラグイン

プラグインとは

プラグインは、ACDSeeのメインアプリケーションを変更せずに、機能を追加するアプリケーション拡張です。

ACDSeeでは、プラグインの追加だけで、新しいフォーマットやデジタルカメラ、コマンド等に対応することができます。

追加プラグインについては当社ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.acdjapan.com/>



ACD Systems, Ltd. が認証していないプラグインは保証できませんので
あらかじめご了承ください。

イメージ読み込みプラグイン

イメージを表示、印刷、変換するプラグインです。

1つのプラグインでいくつかのイメージフォーマットをサポートすることができます。

イメージ書き込みプラグイン

イメージをエンコードするプラグインです。

ファイル変換機能を使用し、ビューと画像補正のコマンドとして保存されます。

アーカイブ解凍プラグイン

アーカイブファイルの内容を通常のフォルダのように表示したり、解凍することができるプラグインです。ACDSeeは標準で、一般的なLHA(LZH)、ZIPをサポートしています。

デジタルカメラプラグイン

ACDSeeでデジタルカメラにアクセスするためのプラグインです。

1つのプラグインで複数のカメラをサポートできます。

拡張コマンドプラグイン

SendPix、サムネールやHTMLアルバムの作成、JPEG画像の劣化の少ない変換プラグインがあります。

この拡張コマンドプラグインはブラウザウィンドウのツールバーアイコンに表示されます。



読み込みプラグインの設定

プラグインフォルダの変更

デフォルトでプラグインフォルダはディレクトリ C:\program files\ACD Systems\Plugins に設定されています。別のプラグインフォルダを指定することもできます。

プラグインフォルダを変更した場合は、ACDSee を再起動するまで有効になりません。

プラグインフォルダを変更する

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像読み込み] タブをクリックします。
4. 「プラグインフォルダ」欄の [参照] ボタンをクリックします。
5. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。
6. プラグインフォルダとして指定するフォルダを選択します。
7. [OK] ボタンをクリックします。
8. ACDSee を再起動します。



使用するプラグインを設定する

デフォルトでは、全てのプラグインが有効になっています。

使用プラグインの設定

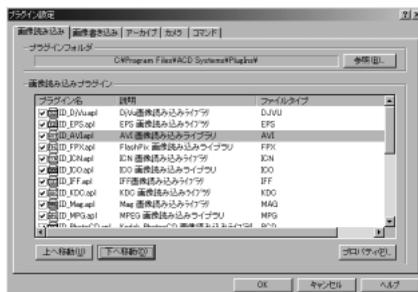
1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像読み込み] タブをクリックします。
4. 「画像読み込みプラグイン」のリストから、有効にするプラグインにはチェックを入れ、無効にするプラグインからはチェックをはずします。
5. [OK] ボタンをクリックします。

プラグインの優先度を変更する

画像読み込みプラグインでは、複数のプラグインが与えられたファイルタイプをサポートしている場合があります。この場合、そのファイルを扱うプラグインを決定するために、アプリケーションは優先度の高いプラグインから使用します。優先度は必要に合わせて設定することができます。

優先プラグインの変更

1. プラグインメニューから[プラグインの設定]を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像読み込み]タブをクリックします。
4. 「画像読み込みプラグイン」のリストから優先度を変更するプラグインを選択します。上位に表示されるものほど優先度が高くなります。
5. 優先度を上げる場合は[上へ移動]ボタン、優先度を下げる場合は[下へ移動]ボタンをクリックし、選択されたプラグインの優先度を決定します。
6. [OK]ボタンをクリックします。



Susieプラグインは本来のACDSeeプラグインの特性や速度を持っていないため、一番低い優先度で設定するか、ACDSeeプラグインと重複するフォーマットのプラグインを無効にすることをおすすめします。

画像書き込みプラグインの設定

プラグインフォルダの変更

デフォルトでプラグインフォルダはディレクトリ C:\program files\ACD Systems\Plugins に設定されています。別のプラグインフォルダを指定することもできます。

プラグインフォルダを変更した場合は、ACDSee を再起動するまで有効になりません。

プラグインフォルダを変更する

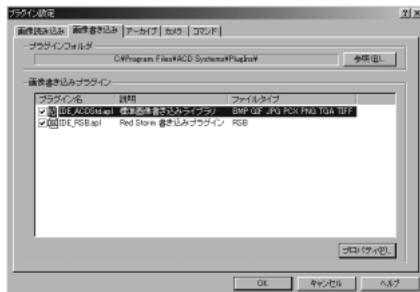
1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像書き込み] タブをクリックします。
4. 「プラグインフォルダ」欄の [参照] ボタンをクリックします。
5. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。
6. プラグインフォルダとして指定するフォルダを選択します。
7. [OK] ボタンをクリックします。
8. ACDSee を再起動します。

使用するプラグインを設定する

デフォルトでは、全てのプラグインが有効になっています。

使用プラグインの設定

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像書き込み] タブをクリックします。
4. 「画像書き込みプラグイン」のリストから、有効にするプラグインにはチェックを入れ、無効にするプラグインからはチェックをはずします。
5. [OK] ボタンをクリックします。



アーカイブプラグインの設定

プラグインフォルダの変更

デフォルトでプラグインフォルダはディレクトリ C:\¥program files¥ACD Systems¥PlugIns に設定されています。別のプラグインフォルダを指定することもできます。プラグインフォルダを変更した場合は、ACDSee を再起動するまで有効になりません。

プラグインフォルダの変更

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [アーカイブ] タブをクリックします。
4. 「プラグインフォルダ」欄の [参照] ボタンをクリックします。
5. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。
6. プラグインフォルダとして指定するフォルダを選択します。
7. [OK] ボタンをクリックします。
8. ACDSee を再起動します。

使用するプラグインを設定する

デフォルトでは、全てのプラグインが有効になっています。

使用プラグインの設定

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [画像読み込み] タブをクリックします。
4. 「画像読み込みプラグイン」のリストから、有効にするプラグインにはチェックを入れ、無効にするプラグインからはチェックをはずします。
5. [OK] ボタンをクリックします。

プラグインの優先度を変更する

アーカイブプラグインでは、複数のプラグインが与えられたファイルタイプをサポートしている場合があります。この場合、そのファイルを扱うプラグインを決定するために、アプリケーションは優先度の高いプラグインから使用します。優先度の設定をすることができます。

優先プラグインの変更

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [アーカイブ] タブをクリックします。
4. 「アーカイブ抽出プラグイン」のリストから優先度を変更するプラグインを選択します。上位に表示されるものほど優先度が高くなります。
5. 優先度を上げる場合は [上へ移動] ボタン、優先度を下げる場合は [下へ移動] ボタンをクリックし、選択されたプラグインの優先度を決定します。
6. [OK] ボタンをクリックします。



デジタルカメラプラグインの設定

プラグインフォルダの変更

デフォルトでプラグインフォルダはディレクトリ C:\program files\ACD Systems\Plugins に設定されています。別のプラグインフォルダを指定することもできます。

プラグインフォルダを変更した場合は、ACDSee を再起動するまで有効になりません。

プラグインフォルダの変更

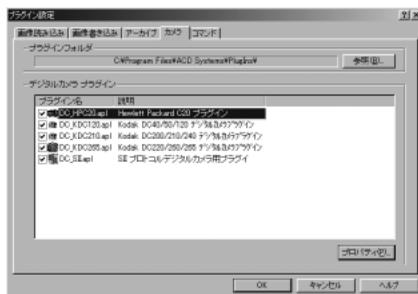
1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [カメラ] タブをクリックします。
4. 「プラグインフォルダ」欄の [参照] ボタンをクリックします。
5. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。
6. プラグインフォルダとして指定するフォルダを選択します。
7. [OK] ボタンをクリックします。
8. ACDSee を再起動します。

使用するプラグインを設定する

デフォルトでは、全てのプラグインが有効になっています。

使用プラグインの設定

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [カメラ] タブをクリックします。
4. 「デジタルカメラプラグイン」のリストから、有効にするプラグインにはチェックを入れ、無効にするプラグインからはチェックをはずします。
5. [OK] ボタンをクリックします。



コマンドプラグインの設定

プラグインフォルダの変更

デフォルトでプラグインフォルダはディレクトリ C:\¥program files¥ACD Systems¥PlugIns に設定されています。別のプラグインフォルダを指定することもできます。プラグインフォルダを変更した場合は、ACDSee を再起動するまで有効になりません。

プラグインフォルダの変更

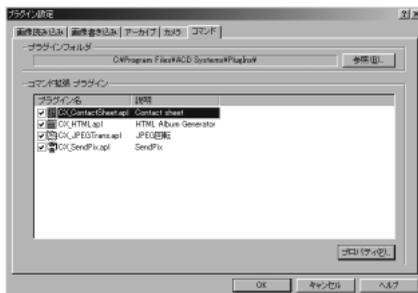
1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [コマンド] タブをクリックします。
4. 「プラグインフォルダ」欄の [参照] ボタンをクリックします。
5. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。
6. プラグインフォルダとして指定するフォルダを選択します。
7. [OK] ボタンをクリックします。
8. ACDSee を再起動します。

使用するプラグインを設定する

デフォルトでは、全てのプラグインが有効になっています。

使用プラグインの設定

1. プラグインメニューから [プラグインの設定] を選択します。
2. 「プラグインの設定」ダイアログが表示されます。
3. [コマンド] タブをクリックします。
4. 「コマンド拡張プラグイン」のリストから、有効にするプラグインにはチェックを入れ、無効にするプラグインからはチェックをはずします。
5. [OK] ボタンをクリックします。

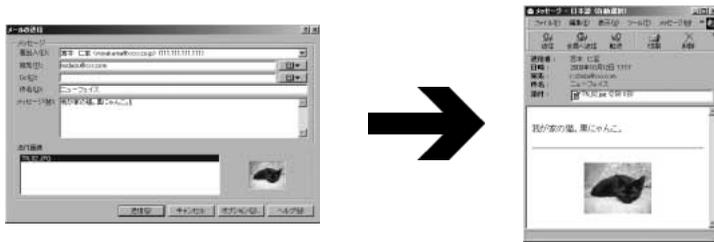


Chapter10

その他の便利な機能

電子メールプラグインについて

直接 ACDSee 上から選択した画像を電子メールに添付して送信することができます。



コンタクトシート作成 / 印刷について

コンタクトシートとは画像のサムネイルをページ配置したものをいいます。

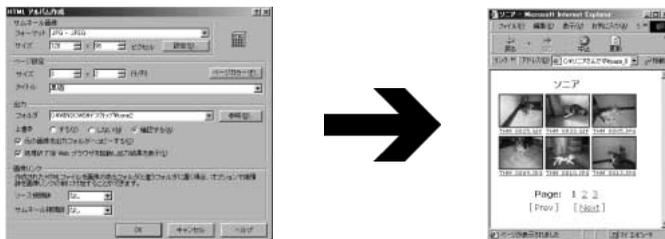
コンタクトシート作成プラグインでは、カスタマイズ可能な画像コンタクトシートやHTML画像マップを作成することができます。

コンタクトシート印刷プラグインでは、作成されたコンタクトシートを印刷することができます。



HTML アルバムについて

HTML 写真アルバムを作成することができます。作成されたアルバムは Web ページとしても使用でき、また標準的なブラウザで見ることができます。



SendPix について

インターネットを使用して、画像を共有することができます。

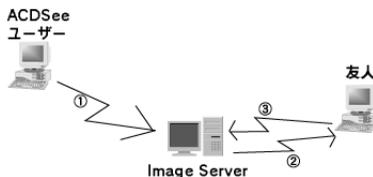
専用の画像サーバ(ImageServer)に画像をアップロードすることにより、インターネット上に画像アルバムを作成できます。

指定した相手との画像共有が可能となります。

SendPix 使用时

- ① ACDSee から SendPix 機能を使って、インターネット上の ImageServer に対して画像データをアップロードします。(2種類の画像表示方法を選択する事ができます) 同時に電子アルバムを見たい友達の e-mail アドレスとメッセージを入力。
- ② ImageServer からあなたの友達に電子アルバムのアドレスとメッセージが届きます。
- ③ 友達は Internet Explorer や Netscape Communicator などの標準的なブラウザで、ImageServer に登録された画像アルバムよりお好きな画像データをご覧になれます。

▶ 接続イメージ図



ACD In Touch サービスについて

ACD InTouch サービスは、製品の最新情報やアップグレード、プラグイン、テクニカルサポート、製品情報を定期的に自動配信します。



SendPix、ACD In Touch サービスおよびその他最新情報についてはホームページをご参照ください。

<http://www.acdjapan.com/>

付録

ツールバーのボタン

ブラウザウィンドウ ツールバー



- | | |
|---|--|
|  <p>前の画面へ
前に表示していた画面を表示します。</p> |  <p>プレビュー
画像ファイルのプレビューを行います。</p> |
|  <p>次の画面へ
現在表示されている画面の次の画面を表示します。</p> |  <p>ビューウィンドウ
選択された画像ファイルをビューモードで表示します。</p> |
|  <p>一つ上へ
一つ上の階層のディレクトリを表示します。</p> |  <p>スライドショー
スライドショーを実行します。</p> |
|  <p>再表示
現在選択されているファイルの再読み込み / 表示を行います。</p> |  <p>すべてをスライドショーする
サブフォルダ内を含むフォルダにあるすべての画像をスライドショーします。</p> |
|  <p>新規フォルダ
新規フォルダを作成します。</p> |  <p>変換
選択された画像のフォーマットを変換します。</p> |
|  <p>お気に入り
頻繁に使用するフォルダやドライブにすぐにアクセスできるように設定します。</p> |  <p>デスクトップ壁紙
選択された画像ファイルをデスクトップの壁紙に指定します。</p> |
|  <p>イメージの検索
検索条件 / 検索範囲を指定して、画像ファイルを検索します。</p> |  <p>TWAIN機器からのイメージ取込み
TWAINフォーマット対応デバイスからイメージ取込みを行います。</p> |
| |  <p>デジタルカメラ
現在選択可能なデジタルカメラの画像取込み時に必要な設定を行います。</p> |



印刷

選択された画像ファイルを印刷します。



画像補正

選択された画像ファイルの補正を行います。



JPEG 回転

JPEG 画像の回転を行います。



複写

選択された画像ファイルを別名で保存します。



移動

選択された画像ファイルを、指定の場所に移動して保存します。



削除

選択された画像ファイルを削除します。



名前の変更

「名前」欄でファイル名の変更を行います。



プロパティ

イメージのプロパティを表示します。



オプション

ウィンドウの表示設定やスライドショーの設定、ファイルメニューコマンドの設定ファイルタイプの関連付け等の各種設定を行います。



ビュー

ファイルリストの表示方法を選択します。



レイアウト

ブラウザウィンドウのレイアウトの選択保存を行います。



昇順に整列

ファイルリストを昇順に整列します。



降順に整列

ファイルリストを降順に整列します。



ACD In Touch

ACD In Touchサービスに接続します。

ビューウィンドウ ツールバー



ブラウズ

表示がビューモードからブラウズモードにかわります。



名前をつけて保存

表示されている画像を別名で保存します。



開く

ファイルを指定して開きます。



前のページ

画像ファイルに複数のページがある場合、前ページを表示します。



次のページ

画像ファイルに複数のページがある場合、次ページを表示します。



前のイメージ

画像ファイルと同じディレクトリ内の前のシーケンスにあるファイルを表示します。



次のイメージ

画像ファイルと同じディレクトリ内の次のシーケンスにあるファイルを表示します。



スライドショー

スライドショーの実行を停止 / 再開します。



再ロード

画像ファイルを再読み込みして表示します。



ズームアウト

画像ファイルを縮小表示します。



ズーム 100%

画像ファイルを保存されている状態と同じサイズで表示します。



ズームイン

画像ファイルを拡大表示します。



画像補正

選択された画像ファイルの補正を行います。



JPEG 回転

JPEG 画像の回転を行います。



印刷

表示中の画像ファイルを印刷します。



壁紙

表示中の画像ファイルをデスクトップの壁紙に設定します。



複写

表示の画像ファイルのコピーを作成します。



移動

表示中の画像ファイルを指定のディレクトリに移動します。



名前の変更

表示中の画像ファイルの名前を変更します。



削除

表示中の画像ファイルをゴミ箱に移動します。



オプション

ウィンドウの表示設定やスライドショーの設定、ファイルメニューコマンドの設定ファイルタイプの関連付け等の各種設定を行います。



プロパティ

イメージのプロパティを表示します。

画像補正ウィンドウ ツールバー



保存

補正内容を保存します。



サイズの変更

イメージのサイズを変更します。



元に戻す

処理を無効にします。



回転

イメージを回転します。



やり直し

無効にした処理を有効にします。



反転

イメージを反転します。



スクロール

イメージをスクロールします。



カラーバランス

色相や彩度、明るさを設定します。



切り取り

イメージの一部を切り取ります。



レベル

コントラストやガンマ調整、白/黒色点の調整を行います。



ズームアウト

イメージを縮小表示します。



自動レベル

コントラストやガンマ、白/黒色点の調整を自動的にを行います。



ズームイン



ソフトフォーカス

イメージにぼかし効果を設定します。



シャープ

イメージのコントラスト値をあげてシャープにします。



ノイズ除去

イメージ中のノイズを除去します。



セピア

イメージをセピア色に変換します。



カラー

イメージの色相や彩度のトーンを調整します。



ネガ

イメージをネガ変換します。



エンボス

イメージにエンボス効果を設定します。

ショートカット

ブラウズモード

キー	機能
Num0	拡張子順に整列
Num1	名前順に整列
Num2	サイズ順に整列
Num3	タイプ順に整列
Num4	日付順に整列
Num5	イメージの大きさ順に整列
Num6	説明順に整列
Num*	選択されたフォルダのサブフォルダを展開
Num+	昇順に整列
Num-	降順に整列
Alt +	前のフォルダに戻る
Alt +	次のフォルダに進む
Alt + A	TWAIN ソースからイメージの取込み
Alt + C	他のフォルダにファイルをコピー
Alt + Enter	画像のプロパティダイアログを開く
Alt + K	デジタルカメラから画像を取得
Alt + M	他のフォルダにファイルを移動
Alt + R	名前の変更
Alt + Shift + A	TWAIN ソースを選択し取込み設定をカスタマイズ
Alt + Shift + K	デジタルカメラの設定
Alt + W	元のデスクトップ壁紙を復帰
Alt + X	終了
backspace	上のフォルダに移動
Ctrl	<Space> キーを押すか、左クリックで複数ファイルの選択
Ctrl + Num+	詳細表示で列のサイズを自動的に調整
Ctrl + Num2	詳細表示でサイズの表示を切替
Ctrl + Num3	詳細表示でタイプの表示を切替
Ctrl + Num4	詳細表示で日付の表示を切替
Ctrl + Num5	詳細表示でイメージの大きさの表示を切替
Ctrl + Num6	詳細表示で説明の表示を切替
Ctrl + A	全てのファイルを選択
Ctrl + C	クリップボードへコピー
Ctrl + D	説明の入力

Ctrl + DEL	削除確認なしで削除
Ctrl + E	画像補正
Ctrl + F	他のフォーマットにイメージを変換
Ctrl + G	ASCII ファイルリスト生成
Ctrl + H	隠しファイルの表示 / 非表示
Ctrl + I	イメージファイルのみ表示の切替
Ctrl + K	デジタルカメラ参照
Ctrl + L	ブラウザのレイアウトをカスタマイズする
Ctrl + O	オプション
Ctrl + P	イメージファイルの印刷
Ctrl + R	JPEG イメージの回転
Ctrl + S	スライドショー
Ctrl + Shift +	プレビュー位置を左側へ設定
Ctrl + Shift +	プレビュー位置を右側へ設定
Ctrl + Shift +	プレビュー位置を下へ設定
Ctrl + Shift + A	全てのファイルとフォルダの選択
Ctrl + Shift + B	ステータスバーの表示を切替
Ctrl + Shift + C	イメージデータをクリップボードにコピー
Ctrl + Shift + D	現行フォルダのパスボックスの表示を切替
Ctrl + Shift + E	編集するアプリケーションを指定
Ctrl + Shift + F	フォルダツリーの表示を切替
Ctrl + Shift + I	ファイル情報の表示を切替
Ctrl + Shift + K	デジタルカメラからファイルを全て転送
Ctrl + Shift + L	開くアプリケーションを指定
Ctrl + Shift + M	メニューバーの表示を切替
Ctrl + Shift + P	プレビューの表示を切替
Ctrl + Shift + Q	お気に入りリストの表示を切替
Ctrl + Shift + S	スライドショー反復
Ctrl + Shift + T	ツールバーの表示を切替
Ctrl + Shift + V	選択されたイメージをプレビュー
Ctrl + Shift + W	並列に壁紙を設定
Ctrl + T	更新日付の変更
Ctrl + V	現行フォルダにクリップボードの内容を貼付け
Ctrl + W	デスクトップの壁紙設定
Ctrl + X	選択されたものを切り取り、クリップボードにコピー
DEL	削除
Enter	ファイルリストで選択ファイルを表示
Enter	パスボックスで指定フォルダのブラウズ
Enter	お気に入りリストで選択されたショートカットを開く
Enter + Shift	ファイルリストで新規ウィンドウを開く
Esc	サムネールの生成を停止、イメージヘッダ情報読み込みの停止
Esc	パスボックスでファイルリストにフォーカスを戻す

付録

F1	ヘルプの表示
F2	名前変更
F3	イメージの検索
F4	最後に使用したフォルダリストを開く
F5	ファイルリストを再生
F6	お気に入りのドロップダウンリストにアクセス
F8 - F12	サムネール、大きいアイコン、小さいアイコン、リスト表示、 詳細表示に変更
Pause	サムネール生成の続行、イメージヘッダ情報読み込みの続行
Shift + DEL	ごみ箱を使用しないで削除
Shift + Esc	ウィンドウを最小化
Shift + L	シェルで開く
Shift + F5	クイック表示
Tab	現在のアクティブな領域を変更

ビューモード

キーボードショートカット

キー	機能
*	ウィンドウやスクリーンに合わせてズーム
-	ズームアウト
/	実物サイズ
=	ズームイン
	イメージをスクロール
Alt + C	複写
Alt + M	移動
Alt + S	スライドショーの停止 / 再開
Alt + W	オリジナルデスクトップ壁紙を削除
Alt + X	終了
B	ステータスバーの一時的表示切替
BackSpace	スライドショーシーケンスの前を表示
Ctrl + DEL	削除確認なしで削除
Ctrl +	速くスクロール
Ctrl + B	現行イメージをビューウィンドウの背景に並列に表示
Ctrl + C	現行イメージをクリップボードにコピー
Ctrl + D	説明の入力
Ctrl + E	画像補正
Ctrl + F	フルスクリーンモードの切替
Ctrl + L	シェルで開く
Ctrl + Num+	自動的に拡大切替
Ctrl + Num-	自動的に縮小切替
Ctrl + Num/	ズームロック切替
Ctrl + O	オプション
Ctrl + P	印刷
Ctrl + Q	イメージシーケンスから現行イメージを削除
Ctrl + S	イメージの保存
Ctrl + Shift + B	ステータスバーの表示切替
Ctrl + Shift + L	開くアプリケーションを設定
Ctrl + Shift + M	メニューバーの表示切替
Ctrl + Shift + P	全てのイメージを印刷
Ctrl + Shift + Q	イメージシーケンスから全てのイメージを削除
Ctrl + Shift + S	イメージシーケンスの保存
Ctrl + Shift + T	ツールバーの表示切替
Ctrl + Shift + W	並列に壁紙を設定

Ctrl + T	更新日時の変更
Ctrl + V	イメージの貼付け
Ctrl + W	選択されたイメージをデスクトップ壁紙に設定
Ctrl + X	シーケンスから現行の画像を削除しクリップボードに貼り付ける
Ctrl + Z	ズーム領域の選択
DEL	削除
End	イメージシーケンスの最後のイメージを表示
Enter	ブラウザに切替、現行イメージを選択
Esc	現行イメージを選択せずにブラウザに戻るあるいは終了
F1	ヘルプ表示
F2	名前変更
F5	再ロード
Home	イメージシーケンスの最初のイメージを表示
Insert	イメージシーケンスにイメージを追加
M	メニューバーの一時的表示切替
Num*	ウィンドウやスクリーンに合わせてズーム
Num+	ズームイン
Num-	ズームアウト
Num/	実物サイズ
P	ステータスバーにイメージファイルのフルパスを一時的に表示
PageDown	イメージシーケンスの次のイメージを表示
PageUp	イメージシーケンスの前のイメージを表示
Pause	スライドショーの停止 / 再開
Shft + DEL	ゴミ箱を使用しないで削除
Shift +	遅くスクロール
Shift + End	複数ページの最後のイメージを表示
Shift + Esc	ウィンドウの最小化
Shift + Home	複数ページの最初のイメージを表示
Shift + PageDown	複数ページの次のイメージを表示
Shift + PageUp	複数ページの前のイメージを表示
Space	スライドショーシーケンスの次を表示
T	ツールバーの一時的表示切替

マウスショートカット

マウス操作	機能
左ボタンでドラッグ	ドラッグする方向にイメージを表示
<Shift> + 左ボタンでドラッグ	領域を選択
左ボタンでダブルクリック	ブラウザモードに切替
右ボタンでクリック	コンテキストメニューの表示
左 + 右ボタンでクリック	フルスクリーンモードの切替
中ボタンでクリック	フルスクリーンモードの切替
ホイールでクリック	フルスクリーンモードの切替
ホイールを上方向にまわす	イメージシーケンスの前のイメージを表示
ホイールを下方向にまわす	イメージシーケンスの次のイメージを表示
<Shift> + ホイールを上方向にまわす	複数ページイメージの前のページを表示
<Shift> + ホイールを下方向にまわす	複数ページイメージの次のページを表示
<Ctrl> + ホイールを上方向にまわす	ズームイン
<Ctrl> + ホイールを下方向にまわす	ズームアウト

索引

索引

ア

アーカイブファイル 65
アーカイブフォーマット 17
明るさ 75
アンインストール 23

イ

一部を拡大 45
一覧 37, 38
移動 54, 55
イメージシーケンス 48
イメージシーケンス情報 32
イメージ情報領域 29
イメージフォーマット 15
イメージプロパティ 26, 32
印刷設定 83
インストール 20

エ

ACD In Touch サービス 103
HTML アルバム 102
エンボス 79

オ

大きいアイコン 27, 37
お気に入り 67
お気に入りリスト 28
お問い合わせ 3

カ

回転 72, 73
拡大 44, 45
拡張コマンドプラグイン 93
カスタマイズ 30
画像サイズ 72
画像ファイルタイプ 65

画像補正 33
画像補正ウィンドウ 108
壁紙 69
カラー 75
カラー調整 78
カラーバランス 75
ガンマ 81

キ

キーボードショートカット 113
機種 14
輝度 81
起動 35, 36
切り取り 74

ク

検索 62

コ

更新日時 59
黒色点 81
コピー 51
コマンド拡張 26
コマンドプラグイン 100
コンタクトシート 102
コントラスト 81

サ

サイズの 72
最適化 70
最適なサイズ 45
彩度 75
ビデオ/サウンド・ミュージックフォーマット
17
削除 56
サブフォルダ 39
サムネール 27, 37

索引

シ

CPU 14
JPEG ファイル 73
色相 75
実物サイズ 45
自動レベル調整 80
シャープ 77
縮小 44
ショートカット 67, 110, 113, 115
詳細 28, 37, 38
詳細表示 42
商標 2
処理経過 26
シリーズ 58
シリーズの名前変更 58

ス

ズームレベル 32
スキャナ 89, 90
スクロール 44
ステータスバー 26, 32
スライドショー 46, 47
スライドショー反復 46

セ

整列 41
数値キー 41
説明 60
セピア色 78
選択ファイル情報 26
SendPix 103

ソ

ソフトフォーカス 76

タ

対応 OS 14

チ

小さいアイコン 27, 37
小さいアイコン列 27

置換 51, 54
著作権 2

ツ

ツールバー 25, 31, 33, 105, 107, 108
次の画像 43
次のページ 43

テ

データベース 70
ディスプレイアダプタ 14
デコーディング 32
デジタルカメラ 86
電子メール 102

ト

TWAIN 対応機器 91
取り込み 87

ナ

名前とアイコン 26
名前を変更 51, 57

ネ

ネガ 79

ノ

ノイズ 77

ハ

ハードディスク 14
白色 81
パスボックス 27, 40
反転 73

ヒ

ビデオ/サウンド・ミュージックフォーマット
17
ビューウィンドウ 31, 107
ビューモード 36, 43, 113

索引

ビュー領域 33, 31

表示サイズ 44

フ

ファイルサイズ 32

ファイル説明 26, 32

更新日時の変更 59

ファイルに説明 60

ファイルの名前を変更 57

ファイル名とアイコン 32

ファイルリスト 27, 64

ファイルリストの表示 37

ファイルを移動 54, 55

ファイルをコピー 51

ファイルを削除 56

フィルタ 76

フォーマット 15, 61

フォーマットを変換 61

フォルダ概要情報 26

フォルダツリー 28, 39

ブラウザペイン 30

ブラウザウィンドウ 25, 30, 105

ブラウザモード 35, 37, 110

プラグイン 93, 102

プレビュー領域 29

へ

ページ番号 32

ホ

ホームページアドレス 3

ボタン 105

マ

マウスショートカット 115

前の画像 43

前のページ 44

ミ

ビデオ/サウンド・ミュージックフォーマット

17

メ

メールアドレス 3

メモリ 14

モ

モードの切り替え 36

ユ

ユーザーサポートセンター 3, 3

優先プラグイン 95

リ

領域のサイズ 30

領域を移動 30

領域を非表示 30

レ

レベルを調整 80

ワ

ワイルドカード 62